夕刊
臺灣日日新報
四月一日

外形内容共に充實 産業新體制を確立
陸軍各統制會長と懇談

【東京發同盟】陸軍では三十一日午後六時から陸相官邸に平生鐵鋼、松本石炭、[illegible]工業その他の各統制會會長及び理事長[illegible]氏を招待、[illegible]局長、山田整備局長、[illegible]經理局長、川原[illegible]副官、[illegible]等關係官出席、木村次官より左のごとき挨拶を述べた後懇談を共にしながら統制會今後の運營に關し隔意なき意見の交換を遂げ同九時過ぎ散會した

木村次官挨拶要旨　各統制會が速かに[illegible]なる發達を遂げその機能を發揮するは國防國家建設のため不可缺の重大要件であつて、陸軍としてはこれまでの[illegible]において[illegible]明言してゐることく特に重大なる關心をもつてその育成發達を念願し積極的支援を惜しまぬ積りである、またその發達に

並行して官の權限を委讓しまた統制會の所管すべき領域を一層擴大すべく考慮してゐる、しかしながら長年間われわれが慣れて來た所のいはゆる自由主義的な殼へとかく或ひは習慣といふものから脱却して新しい理念に基く[illegible]機構を確立するといふことはこれは實に並々ならぬ仕事であつて前途尚幾多の困難が豫想せられるのである、各位におかれてはいはゆる統制の苦難を經驗してをられると推察するが今次統制會の設立は古い形態から離脱して新しい

形態へ進化するために誠によい機會であつた、この機會を逸しては未來永劫前進に望み得ないのであるからこの際官民相携へてあらゆる困難を突破し是非とも外形内容共に充實した産業新體制を確立したいと思ふこの意味においても今後各統制會と軍との連絡を特に密接にして頂きたいと思ふ

又復ダーウイン空襲
飛行場を集中爆撃

【リスボン三十一日發同盟】カンベラ來電によれば濠洲首相カーテンは日本軍航空部隊が卅一日またもポートダーウインを空襲、飛行場に集中爆撃を行つた旨發表した

バタビヤ平和に還る
華僑も對日絶對信頼

【バタビヤ一日發同盟】皇軍入城後約一箇月を經過しバタビヤ市は戰爭前の繁榮と共に昔時の姿を增した南國の陽光の下に平和と繁榮を取り戻してゐるが、市内の復興は皇軍の適切なる指導と住民の積極的協力によつて著しく進捗してゐる、三十日は回教始祖、マホメツトの降誕祭に當り市内數箇所の回教寺院では盛大な記念祭が行はれた、同時に現住民衆大多數の支持を受けてゐるパリンドラ黨はこの佳節に際し新總裁[illegible]グラット氏の名をもつて宣言を發し民衆に對し皇軍並に新統治機構と十分協力し治安維持に努めるやう要望する聲明を發し、皇軍との緊密なる協力を誓つた、一方ジヤバ在留五十八萬以上に上る華僑は皇軍占領以來自發的に對日協力に轉向してゐるが殊に[illegible]華僑は絶對的信頼に近く三十日の國民政府還都一周年記念日には多くの店頭に日章旗を掲げ全く日本人街の如き觀を呈した、また四月一日からは戰爭のため閉鎖されてゐた市中の全映畫館が皇軍の理解ある指導下に一齊に開かれ長い間娯樂を絶たれた市民も久振りで慰安に浴することとなつた、同市街復興の進捗と共に交通機關も[illegible]となり自轉車、馬車の往來は日毎に夥しく市内電車も乘客の增加で大[illegible]、バイテンゾルグ、バンドン方面への鐵道も漸次運轉を增加しバタビヤの平和の鼓動は日增しに高まつてゐる

流刑の島アンダマン
視察記

【東京發同盟】ポートブレアーにて三十日青木海軍報道班員發　二十三日のわが陸海軍の協力に依つて占領されたアンダマン諸島ポートブレアーの街はブレアー灣の南入口に沿つて丫字型に海岸より丘陵に向つて擴げてゐる、棧橋附近海岸沿ひには廣大な芝生のグランドがあり、この芝生の上にはボロ自動車、寢床、材木などの防塞を置いて日本軍の飛行機の着陸を防いでゐる、この廣場には赤茶けた山羊の群や野牛が悠々と遊んでゐる、われわれ報道班員がこの廣場の上を横切らうとすると住民が飛んで來て手眞似で盛んに爆發物があると警告して呉れる、地雷が埋つてゐるのだ、後で陸戰隊の兵隊さんが掘出した鐵帽の地雷を見せて呉れた、危いところで住民に命を救はれた、又グラウンドの周圍には土囊を積み上げて機銃座が多數作られてゐる、街の通りには既に皇軍旗と日の丸の旗が軒下に見られた、旗の白地には「大阪染工職メイド・イン・ジャパン」と日本文字でスタンプしてゐるのも懐しい、ぐるぐるとターバンで頭を巻いたり眞赤なトルコ帽を被つた印度人住民が厚い唇に笑ひを浮べて道行く兵隊さんや、われわれに挙手の禮をするメインストリートの海岸[illegible]の工場で[illegible]ラムネの[illegible]をやつて兵隊さんにサーヴイスしてゐる、米人の住宅は原住民の住宅より丘の上にあつて椰子林に拓いた廣大なスロープを利用し專用自動車道路を作り廣大な建物を造つてゐる、海軍[illegible]右側アタランタ岬丘上には堂々たる威壓的な建物の監獄がある、中央監視所の高塔を中心として放射[illegible]に獄舍が造られ寢臺もない土間のままの獄舍には約一千名近い囚人がそのまま取殘されて[illegible]下取調べ中である、囚人達は一樣にパジヤマのやうな囚衣を着せられて[illegible]を身につけてゐる、さすがに印度、ビルマの流刑地として有名な島だけに獄舍の廣大には驚いた、この獄舍の囚人達の監視に最後まで島に殘された印度人警官兵約三百名は皇軍[illegible]との中には印度方面より反英分子の政治犯として流刑されてゐる者も多數ある見込みで軍當局では目[illegible]に協力、街の治安維持に當つてゐる、この外アンダマン市知事イギリス人ウオルター・ホールを始め財務官ジヨージ・バード外二、三名がゐる、わが陸戰隊に抑留された市知事ウオルター・ホールは○○部隊長の訊問に左の如く答へた

問　シンガポールの邦人が此島に監禁されてゐるといふが事實か

答　自分は知らない、またこの島に移されたといふ話しは聞かない

問　絶對か

答　自分は今後日本軍に絶對服從を誓ふものである、全責任をもつてお答へすることが出來る

問　君は無電室、水源地、發電所の爆破命令を駐屯軍司令官より受取つたといふ話だがなぜ無電室のみ爆破したのか

答　水源地、發電所を爆破すれば今後われわれの生活に不利だからだ

問　人口はどれ位ゐるのか

答　全島で約二萬人その八割はこの附近にゐる

問　人喰人種がゐるさうだがどの邊りかまた人數は

答　二年前の調査では四百八十五人、彼等は人間を喰ふことをしない、唯殺人を好むだけである、アンダマン以北にゐる

問　灣内には機雷を敷設してゐるだらう

答　一列に約三百敷設してゐる

等の訊問に答へて水源地、發電所の爆破を自分達の生活のためにやらなかつたと言つて○○部隊長[illegible]○○隊の占領したロス島はブレア灣口を扼する長さ一千米、最大幅四百米の小島で全島珊瑚礁に包まれ椰子の大木が蒼々と空に聳えてゐる、島内最高地四十米の岡の上には全アンダマン群島の政廳の豪壯な建物が聳えてゐる、廣い庭の國旗掲揚臺よりは既にイギリス[illegible]

東條首相三菱勝田炭礦を視察

南方建設の尖兵
陸軍囑託 兒玉伯等一行寄臺

一面戰爭、一面建設の大東亞共榮圏建設は[illegible]の一死奉公に依る有史以來未曾有の大戰果に着々と進捗、茲に大いなる明ぼらけ力強い南方建設の足音も高らかに既に比島、マレー方面に[illegible]の永田秀次郎氏外諸氏を[illegible]、占領地域に最高顧問として派遣したが今回更に[illegible]、ビルマ方面の軍政最高顧問として建設とは切つても切れない縁故を持ち、國民行政に深い抱負と經綸を持つ元拓相、貴族院議員兒玉秀雄伯、及び秋田拓相、豐田[illegible]拓相の次官として敏腕を揮ひその豊富な南洋知識を謳はれた前拓務次官北島謙次郎氏が[illegible]寄臺した、飛行場には[illegible]木塚、[illegible]、增田次郎、加藤[illegible]、森本[illegible]北飛行場長以下軍官民の出迎へがあり、一旦同[illegible]に入つた、小憩の後、鐵道ホテルに入つた、臺北の大立物南へ行く兒玉伯は顏こそ陸軍囑託といかめしいが何時も變らぬあの笑顏と人なつこい微笑を浮べて氣輕に應待、一行北島囑託、[illegible]宮崎晃、中谷顯太郎、各氏を顧みながら

一行全部はじめてなんだから今は軍政最高顧問としての現地軍司令官の指揮下に在るので現地に行つてからでなければ何も云へない、陸軍か、增田（[illegible]）さんと同じく年はとつても頭は元氣だ、臺灣は何といつても忘れられない、最初[illegible]して赴任當時僕は大學に在學中であつたが一緒にやつて來た、其後は齋藤内閣時代拓相になれとお話があり之は斷つたが其後今から五、六年前[illegible]でやつて來て當時中川總督以下に大變お世話になつた、といつた[illegible]もゆつくり話をしよう

寄臺した兒玉秀雄伯

總督・兒玉伯を招待
晩餐會を開催

長谷川總督は三十一日夜來臺の陸軍囑託兒玉秀雄伯外二氏を招待して晩餐會を開催、[illegible]總務長官、[illegible]參謀長、伊藤[illegible]官、石井[illegible]局長等陪席し同日午後六時半より官邸に於て晩餐を共にしつつ時餘に亙り交歡懇談を重ねた

"抱負つて別にないよ"
南進型の北島陸軍囑託語る

南方建設の陣頭に立つべく兒玉秀雄伯と共に寄臺した陸軍囑託北島謙次郎氏（元拓務次官）はガツチリした體軀で如何にも南進型だ、同氏は胸三寸にたたんだ抱負の一端を記者に次の樣に語つた

私も兒玉さんと同樣に抱負なつて別にないよ、[illegible]、臺灣には四回程訪れたが最後のは七年前だ、これからどうするかつて、そりや云はぬが花だ……

（寫眞は北島陸軍囑託）

英國の提案拒否
印度國民會議派

【リスボン三十一日發同盟至急報】三十一日のサンフランシスコ放送がニューデリー情報として傳へる所に依れば印度國民會議派運用委員會は英國の提案を拒否した

印度獨立協議終る
委員長に在京ボース氏就任

【東京發同盟】印度人の印度建設を目ざす獨立運動志士ラス・ビハリ・ボース氏等十數氏の獨立運動協議會は會議參加のためはるばるマレー、タイ方面から上京の途中であつた同志四名が飛行機事故で遭難する等の犠牲もあつたが、これを契機として志士達の運動に對する熱意は一層激しさを加へ豫定通り去る二十八日から赤坂山王ホテルに會議を開催懇談を重ねてゐたが、三十日で全部完了三十一日午後四時半から最後の會合を行つた、出席者は

ラス・ビハリ・ボース、マレー[illegible]ラガーワヌ、メノ、ゴホ、モアンシング、ギル、香港代表ピー・エム・カン、マリック、上海代表[illegible]ラシング、ナイル、リ[illegible]、グプタ、ドラニ、エス・エヌ・セ[illegible]、ラジヤー・シャルマ、ケー・ブイ・ナライン

の十八氏、會は先日伊勢灣上空で殉難したアイヤール氏外三氏に對する默禱に始まりこの度の會議を契機として全東亞の印度人を獨立運動に參加させ目的達成に邁進すべきこと、第二回會議は六月以後七月に南方において開催すること、獨立運動推進委員會を設け委員長にはラス・ビハリ・ボース氏が就任すること等を決議午後五時散會した

英の爲流血は眞平
在泰ボース氏冷笑

【バンコック一日發同盟】クリップス特使の對印提案に對して在タイ印度人はいづれも例のごとき英國一流の老猾手段として一笑に附してゐるが、在タイ國民會議派領袖ボース氏は右につき左のごとく述べた

クリップスの提案内容は既にわれわれが豫想してゐたごとくで、これに對して印度人が反對することも斷言することが出來る、クリップス案によれば國防以外をすべて印度人の手に委ねるとあるが國防を除いて何處に眞の獨立があらう、また平和回復後に自治領の地位を與へるといふが國民會議派は既に一九三〇年一月二十八日に自治制度には反對を表明しており、今更こんな古い問題を持出した英國の氣が知れない、われわれは今日只今眞の獨立を要求してゐるのだ、平和回復後の獨立許可などどうして信頼出來やう、印度が日本と戰つて疲弊困憊の極に達した後英國が現在以上の壓迫を行ふことは餘りにも明瞭だ、われわれはクリップスが印度に來たのは印度のためではなく英國の危機を免れるためであることをよく知つてゐる英國のために再び印度人の血を流すことは眞つ平だ

クリップスは焦る
印度各派の消極的態度に

【リスボン三十一日發同盟】クリップス提案に對する印度各派の態度決定に際しては未だ入電なく回教徒聯盟及び國民會議派運用委員會は共に三十一日特別會議を招集クリップス案を俎上に審議すると傳ぜられたがその結果は判明しない、しかしクリップス案が豫想以上に各方面の不滿を買つてゐることは確かで自由黨派が最後的態度決定に先立ち同黨總裁ピジョイ・プロサドシング・ロイが二日再度クリップスと會見することに決し[illegible]色を見せてゐることは、いづれもこの間の空氣を傳へてゐるもので

ニューデリー來電によればかく印度各派の消極的態度に對しては當のクリップスは相當焦られ氣味で三十一日の記者團會見では「余は印度各派が今明日中に英國側の諸提案に對しイエスか、ノーかの明確な返答を與へることを希望する萬一印度側が英國の諸提案を受諾し得なかつた場合責任は印度側にあつて英國側には毫も無い」と

東條首相鹿兒島へ
相變らぬ人情大臣振り

【鹿兒島發同盟】三月三十一日始めて鹿兒島に第一歩を印した東條さんは沿道到る所で[illegible]へ鹿兒島縣廳、[illegible]を歷ねたり或ひは可憐な國民學校生徒の前でわざわざ車から降り頭を撫でながらなにくれとなく優しい言葉をかけるなど隨所で相變らずの人情大臣ぶりを發揮したが、慌ただしい[illegible]山[illegible]氏宅を訪れたのは午後七時半であつた、[illegible]

クリップス演說
印度の感情惡化さす

【リスボン三十一日發同盟】UP通信ニューデリー電によれば印度國民會議派運用委員會は三十一日の會合において英國の對印提案を俎上に愼重審議を遂げた結果遂に右提案を斷乎拒否するに決した、國民會議派の英國案拒否決定は一日クリップス特使に手交される回答文中で正式に英國に通告される筈で運用委員會は既に回答文の起草を了したが[illegible]

[illegible]したのはクリップスの放送演說でこれによつて[illegible]の印度防衛については英國から一歩も讓らぬ英國の意向が明瞭となつた結果同派の態度は決定的惡化したものといはれる

兌換券發行限度
今一日附告示で公布

【東京發同盟】大藏省では兌換銀行券發行限度に關する法律に基き昭和十七年度における兌換銀行券の發行限度を六十億圓と決定一日附告示を以つて公布即日施行した、しかして右は昭和十六年度の發行限度たる四十七億圓に比し十三億圓の增加となつてゐる[illegible]

昭南華僑協會
日本語學校開設

【昭南市一日發同盟】[illegible]昭南市に誕生した昭南華僑協會では皇軍の指導下にマレー及び昭南島からの代表を集めて連日委員會[illegible]において

一、來る四月二十九日の天長節には全昭南マレーの華僑を動員して慶祝すること

一、昭南市民[illegible]元を醵出すること

の二項を決定した、なほ同協會では四月十一日から日本語學校を開設することになつたが、入學志望者は非常に多く早くも定員をはるかに超えてゐる狀況である

派遣全濠軍本國へ歸還

【リスボン三十一日發同盟】カンベラ來電、カーチン濠首相はチヤーチル英首相が濠本國防衛強化のため派遣濠洲軍の本國歸還を許可した旨三十一日發表した、[illegible]濠洲軍大部隊は既に[illegible]方面から歸還してゐる

濠洲政府議會
軍事に不干涉

【リスボン三十一日發同盟】メルボルン來電によれば濠首相カーチンは濠洲政府議會は今後濠洲の軍事指揮に關しては一切干涉を行はぬことに決定した旨發表した

新人多數を占む
神奈川外五縣推薦顏觸れ

【東京發同盟】三十一日の第一回推薦委員會において決定せる神奈川外五縣の推薦候補者顏觸れは左の如くみられたが現、元議員、新人の色分けをみるに神奈川縣は現議員四名、元議員一名、新人六名で新人が過半數を占めてをり、秋田縣は現議員四名、新人三名、長崎縣は現議員四名、新人五名、宮崎縣は現議員一名、新人三名、岩手縣は現議員五名新人二名、長野縣は現議員五名、元議員一名、新人七名で結局現議員二十四名、元議員一名、新人二十六名で新人が多數を占めてゐる

△神奈川縣　第一區（定員三名）[illegible]

△秋田縣　第一區（定員四名）町田忠治（現、八〇、元内閣參議）信太儀右衛門（現、六一、會社社長）中田儀直（現、五四、[illegible]）二田是儀（新、四八、[illegible]）第二區（定員三名）[illegible]

△長崎縣　第一區（定員五名）[illegible]

△宮崎縣（全縣一區定員五名）[illegible]

△岩手縣　第一區（定員三名）[illegible]

外國爲替管理法規則を改正

【東京發同盟】外國爲替管理法施行規則を改正四月一日より施行[illegible]

人事

[illegible]

無絃琴

[illegible]

感冒・肺炎・肋膜炎に
下熱鎮痛效果の迅速
三十分濕布藥
デルモライツ

下痢に
即効を誇るワカ末は
胃腸ときつても切れない仲となりました
強力殺菌整腸劑
ワカ末

勤勞美を—美しく一段と引立てる美肌を生む
藥用クレーム
アモンパパヤ
ニキビ
ソバカス
シミ取り
[illegible]
株式會社　杉田商店

理研ビタス錠
ビタミン
VB2
複合體
ビタミンB1B6……フラビン等を豊富に含有し……濃厚にして……消化吸收性なれば……最も効力を發揮し得る狀態にあり……理想的ビタミンB2複合體なり
衰弱せる胃腸に負擔を與へずして効力發揮す
◁適應症▷
食慾不振・胃酸過多症
慢性大腸炎・持續性下痢
等の慢性胃腸疾患及び
結核・虚弱質・酒害等に
財團法人 理化學研究所創製
總代理店 株式會社 玉置商店

節食
ホシミクローゼ
日本人の爲めに創造された酵母に優るビルツ劑
米を主食とする日本人には過食の惡癖があり、そのため胃腸病患者が多いのです。
ホシ・ミクローゼ……はこの過食癖を矯正するに役立ちます。即ち少し食べて一充分榮養とする爲めには消化吸收を促進し同化作用が活潑でなければなりません。
ホシ・ミクローゼ……は旺盛なビルツの作用でその目的を完全に果し且つビタミンB及Dはじめ廣汎な榮養源の含有にますます體力を增強します
胃腸強生
製造發賣元　東京・五反田　星製藥株式會社

身に寸鐵も帶びず 前線で決死の奉公

臺灣特設 勞務奉公團輸送戰記

臺灣特設勞務奉公團一千名は遠く祖國を離れて幾千里、南方戰線で終始皇軍勇士の傍にあつて强烈な作業をはじめ、ある時は占領地域の警備にまた通譯として活躍する等、臺灣健兒の意氣と熱を遺憾なく發揮し男子にも劣らぬ武勳をお土産に三十一日なつかしの郷土に凱旋した、赤道焼けも逞しく凛々しく凱けた青年らの顔には語らずとも大使命を果した歡びと感激があふれてゐた、然し今次大東亞戰建設史の一頁に深く刻み込まれたであらう「臺灣特設勞務奉公團」の金字塔の下には身に寸鐵も帶びぬこれら青年が、敵機爆撃下で兵士と共に敵前上陸を敢行、或る時はジャングル地帶を、沼地を身命賭けての兵站輸送に從事し、また或る日は一滴の飲水もなく椰子の果汁で飯を炊いた辛苦忍耐々と續けて來たこの血淚譜のあることを忘れてはならない、以下は臺北州隊高橋直武隊長からきいた皇軍將兵と共に吾々の限界の中で兵士の手足となり血の滴る奮鬪をして來た勞務奉公班團の輸送戰記である

吾々が基隆を船出したのは〇月〇日であつた、何處でどのやうなことをするのか判らぬ程に吾々は〇〇に泊いた、吾々はここで約二十日間に亙つて

岸壁 苦力にも等しい勞働をつづけた、卽ち軍需品の揚陸作業である、臺灣も暑いが〇〇の暑は相當なものだ、但し皆良く働いた、晝夜を問はず岸壁で作業をつづけた、お蔭で現地の部隊からもカンボヂヤ及び南東苦力と比較した場合三倍からの作業能率があるとよろこばれた、吾々は〇月〇日突如上船命令を受けた、當時の世界情勢からして愈々日米戰でも開始されるのではないかと思つたが然しさつぱり確なことは判らぬ、更に吾々を乘せた船は何處へ吾々を運れてゆくのか皆目判らぬ、陸地一つ見えぬ海洋に

幾日 かを過した後ち或る小さな島を發見した、吾々はその島で連日敵前上陸の演習をした、勿論兵隊と違つて吾々には銃は勿論武器一つない、卽ち身に寸鐵も帶けてゐないのである、だから敵前上陸演習も特殊なものだ、ただこの演習の猛烈になるに從つて吾々班員の間には誰云ふとなく愈々最後の時が來たのだ、吾々の身を捧げて御奉公する時が迫つてゐるのだと云ふ事がはつきり判つて來た が吾々は何處へ上陸するか判らぬのである、〇月〇日未明突如眼前にマレー半島が認められた吾々も兵士と共に〇〇沿岸に敵前上陸を敢行した、この時

敵機 が飛來し吾々輸送船の二百米前後に物凄い水柱を立てて爆彈が投下された、然し一彈も船には命中しなかつた、吾々も悲壯な覺悟をして上陸した、幸ひにも皇軍の勇敢な戰鬪によつて一人の負傷者も出さず上陸に成功したのである、上陸後の作業は大變なものだつた、あたり一帶は膝を没する沼地帶である、また全くの闇夜で燈火をつけることは出來ずただボチャ／＼と云ふ前の者が歩く水音に從つて一言も發せず吾々は一歩も遅れまじと彈藥を背負いまた工作材料を背負つて進撃した、またこの附近は淸水一滴もなく、

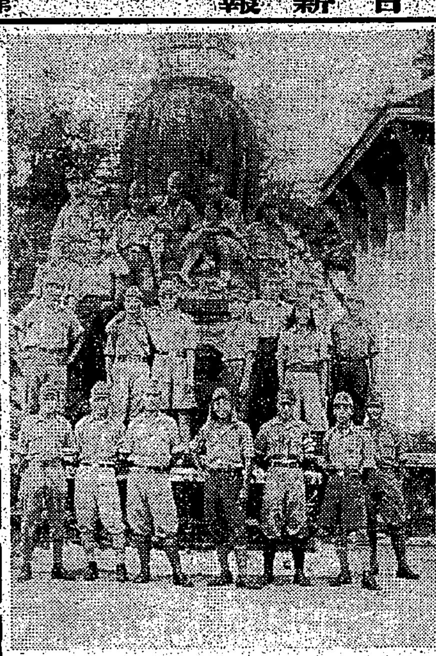
椰子 の果汁が唯一の飲料水であつた洗面から飯を炊くまでこの果汁である、吾々は更にこの地からタイ國のシンゴラに進みことを基點としてイポー、クアラルンプール、ジョホールバアル、シンガポール等約一千キロの兵站輸送に從事し晝夜を挙げて砲彈を運びつつ行つた、さうしてここでは輸送作業のみならず、兼備の通譯、或は商店の物品あるいは民間調査等ある者は假裝して民衆の中に入り、また或るものは通譯として働く等補助憲兵のやうな役割まで果して來たのである、國民の心も感線の擴大するに從つて皇國臣民としての

誇り と歡びをいままでにない自分のものとしてはつきり認識したことは云ふまでもない、だがこの吾々の中にも悲しい日があつた、それは吾々臺北隊員中二名の隊員が病死したことである、卽ち新莊出身の陳俊雄君と蘇澳出身の沈有福君である、二人の看病には同郷出身地の隊員を全部集めてあたらしめたが駄目だつた、然し二人とも息を引きとる時〝自分は多少たりとも國家のために役立つて死ぬことの出來るのは本望である〟とハッキリ云つて立派に死んだ、吾々はなつかしい祖國臺灣につづいてゐるだらうシンゴラの海岸で火葬に附した、隊員は淚を押へて

二人 の友の骨を一つ一つ拾つた、さうして遺骨と共に宮城を、祖國を拜んだのである吾々は二人の友を失つたがそれだけに一層任務に精進して彼の分まで働いて來たつもりである、吾々は約六ケ月に亙る任務を終へて〇月〇日全く治安回復したマレー半島を後に祖國へと向つた、いままで行を共にしてゐた兵隊さんも別れを惜んで少い中から煙草の幾本かを分けて呉れたりした、兵士と隊員の睦しい話もいろ／＼あつた

凱旋の船中で座談會を開いたが、皆んな一番感じた事は日本軍の强いこと

皇國 の有難さ偉大さである、さうして國語を知らなくては日本人として如何に恥しいかと云ふことを今度の體驗でつくづく知つたと云つてゐた、いづれにしても現地で鍛へられたこれら青年が今後郷里にあつて活躍する時には大きな期待をかけることが出來ると思つて樂しみにしてゐる（寫眞はシンゴラにての記念撮影）



（寫眞は高橋臺北州隊長）

草葺の假寓に 在りし日の父偲ぶ

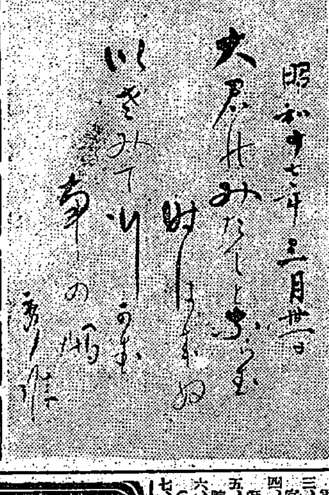
兒玉伯 緣りの〝南菜園〟で暫し佇立

陸軍省囑託として南へ行く兒玉秀雄伯は三十一日、逝ける父曾つて臺灣總督陸軍中將兒玉源太郎男が在臺中日夜起居した南菜園を訪れ亙二度、懷しい父、伯が口癖に云ふ〝郭茆〟の親しんだ草茆の假寓に佇立してしばし在りし日の父を偲んだといふ、伯の胸に去來するものは慈愛に充ちた父、野趣を愛する武人の姿であつたらう、神殿の壁間に八年前伯夫婦が來臺した際の記念寫眞と向ひ合つて伯の夫人の令兄――妻兄に當る現南方方面總軍司令官寺內壽一大將（當時）の寫眞が掲げられてあり、又令弟（三男）元臺灣軍司令官兒玉友雄中將の寫眞も並んで掲げられてある正面神殿上の父源太郎伯の英姿を詠んだ由緒深い一堂で一軍屬として南へ行く伯は同じ南方に在つて三軍を叱咤する弟兄と共に御奉公する誓と決意を父に告げる辭を歌に詠んで永遠の跡も鮮かに同園備へ付けの芳名錄に

大君のみたてとならむ時は來ぬ
いさみて行かむ南の島

と記して去つた、此日伯と同道した同園に緣深い今は臺北の住人、尾崎秀眞氏が芳名錄の表紙に〝郎園雜詠〟と銘して達筆が揮はれ期せずして後世に遺る一冊の記念帳が出來上つたのであつた、此郎園結緣は昭和十三年十二月十五日時の臺灣軍司令官令弟兒玉友雄中將が先づ劈頭に記帳、ついで大學國手十六年一月十七日元[illegible]、三月二十二日元外相有田八郎、七月九日長谷川淸、村上元三、大林淸等各將、名士が夫々記念の一筆を殘してゐる

（寫眞は南菜園を訪れた兒玉伯とその一行）



昭和十七年三月卅一日
大君のみたてとならむ時は來ぬ
いさみて行かむ南の島
[illegible]
秀雄

憲兵補に體驗を聽く 5

軍人精神の體得へ

片時も忘れぬ勅諭の御精神

野々村少尉 教育の眼目は何と云つても軍人精神の體得でなければならぬ譯でありまして形や理屈計り覺えたのでは何にもならないので軍人精神が自然に言動の上に現はれて來ると云ふ所に重大な意義があるのであります、完全に此域に進む事が憲兵補教育の一大事業であつて却々困難な事業であります、併し今度入隊した憲兵補は兵隊生活をする事によつて觀念的にも實行的にも入隊前後を比べると大きな差位がある事を發見し得た事は喜ばしい事であります同時に憲兵補は今迄の觀念形態を大轉換し、新面目の元の姿に立ち返つて只管軍人精神の體得に邁進して居りその進歩は非常に見るべきものがあると考へて居ります

本社側 皆さんが軍隊生活に入つて本島人の日常生活形態が最も隔絶となつたと思はれる點、それから今後本島人の生活形態の中、是非改善したい點についてお話下さい

陳 一般に物質的生活に偏して精神的に重點を置いて居ないのが缺點であると思つて居ます、そして餘りに平和過ぎる感がありますからもう少し緊張して日常生活に於て心身を鍛錬する事が必要と思ひます

江 本島人の家庭內をもつと淸潔にする習慣をつけなければならないと思つて居ます、そして各人が氣を配つて環境を和やかにし住み易い雰圍氣をつくる樣に改善する必要があるのでないでせうか、立派な家庭をつくり上げると同時に公益のために今迄よりも一層積極的に奉仕すると云ふ氣風を培ふ必要があると思つて居ます

白石 今迄の生活は餘りに緩慢でありました、本島人は一般に仕事がのろいのでもつと諸動作を敏活にし積極的に[illegible]最後迄頑張り通すと云ふ氣力を養成すべきだと思ひました

張 本島人は體力から見ると忍耐性が缺けてゐるのでないかと思ひます、之は家庭の躾が悪い爲なのですから小さい子供の時から體力方面に重點を置くべきだと考へて居ます

新木 節度ある生活に於て國語をもつと明瞭にはき／＼と話す樣に努める事が一番大切であると痛感しました、國語をしつかり話せない者は眞の日本人にはなれないと思ひます

本社側 國語の常用の問題が出ましたがこれについての皆さんの氣持は如何ですか

金谷 國語はもつとしつかり話さねばなりません、この事は全本島人に要望したい所です

本社側 次には軍人に賜はりたる御勅諭を朝夕奉誦する時の皆さんの心境は如何ですか

許 御勅諭は軍人精神ですから我々は常に心して片時も忘れぬ樣にして居ます、奉誦する時は今日も聖旨に副ひ奉らん覺悟を新にし夕べには大御心に副ひ奉つたかを反省し、一日も早く立派な軍人たらんとこの覺悟で奉誦してゐます

白石 上御一人に對し奉り忠誠を誓ひ五箇條の御行によつて立派な軍人になる樣心掛けてゐます

劉 五ケ條の御精神を實踐に移さねばならないと無我の境で奉誦してゐます、朝夕如何にしたら聖旨に副ひ奉る事が出來るか又この御諭しを果して實踐して來たかを反省してゐます

谷口中佐 御勅諭は暗誦するだけでは足らない實踐に移さねば何の價値もない、そのためには物事をする場合には之は御勅諭の何處に該るか、又は御勅諭に照らしてよいか惡いかと萬事御勅諭の精神に則して行ふ、又一日の行事を終つてから自分の行動を顧みて反省する、そして惡かつた事は改め改めて行く心掛けが大事であつて、是非この精神で御勅諭を奉誦し體得して貰ひたい

本社側 今度は將來志願兵として入隊して來るであらう後進の者に注意したい事、又は激勵したい事はありませんか

吉本 身體の鍛錬に努める樣に注意したいと思ひます、特に駈歩による鍛錬が必要でその爲めに毎朝食事前に五百米位の駈歩を實行すればよいと考へます、次にきびきびした節度のある動作をする事と軍隊生活に必要である洗濯要領を今から會得して置く必要があると思ひます、それから國語を勉强し、その發音に努力すべきです

劉 理窟を抜きにして實行第一たる事です、死ぬ覺悟で何事も最後迄頑張る事、強力と不屈の精神を養つて貰く事を要望したいと思ひます

吳 日常生活をもつと規律的にし平常から動作を敏活にする樣心掛ける事、何事も[illegible]をはつきりする事、入營後は心身の鍛錬に重點が置かれるのですから今から努力して立派な身體を作らねばならないと思ひてゐます

張 最初の志願兵は六百萬島民の試金石であるとの自覺と決意に恥ない準備が出來てゐるかをもう一度考へて見る事、又今迄の經歷或は觀念を以て皇軍を彼是想像してはならない、全くの白紙になれと云ふ事、次には後顧の憂ひのない樣に準備を完了せよと云ふ事であります、それから眞の皇國民の道場とも云ふべき軍隊に入營し得る諸君は前途洋々たる希望に充ち滿ちてゐるのでありますから凡ゆる困苦缺乏に打克つて初志を貫徹して貰ひたいと思ひます

本社側 軍隊生活を終へて第一線に起つて後進を如何に指導したいか、と云ふ樣な事をお伺ひします

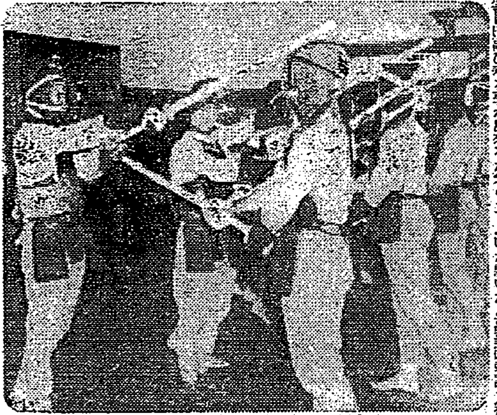
白石 自分は皇民奉公運動に携へて來ましたが今から考へて見ると未だ／＼消極的でありますからもつと指導者が熱意を持つて積極的にやり、皇民として眞に恥しくない樣に一般民衆の指導を第一にしたいと思ひます

曾根 本島人は一般に表面的な體裁ばかり氣にして最も重要な內容の充實にかけて居る樣に思はれます、道德的に皇國民の自覺に缺けてゐる者が多いので、この障碍物を除去し輝かしき皇民奉公運動の完遂に盡さねばならぬと思ひます、自分等は除隊の訓示にある『他を取締る者は先づ取締られよ』一層嚴格に自己を取締り自ら模範を示す」事に心掛けて行きたいと思ひます

張 死して尚已まざる臣民奉公の精神を軍隊に於て體驗し得た自分は凡ゆる困苦缺乏に堪へて島民の絶大な信頼に副はねばならないと自ら勵ましつつ皇民運動に努力を捧げたいと努力してゐます

野々村少尉 私は憲兵補の教官に當つて非常に何とも云へない感に打たれた事があります、それは面會に來られる父兄の中に一人の母親が始めて見る息子の勇ましい軍服姿に接した喜びと息子が實直で誠實を守りてゐる安心から少し前の頼りなかつた不自由な國語を樂しく語り合ひ抱きしめん許りにして語つてゐる場面ですこの純情と感激と云ふものが本當に六百萬島民の精神的資産でないかと思ふのであります

本社側 非常に有益なお話を聞かせて頂いて有難うございました（終り）



劍術にいそしむ憲兵補

四日の愛林日 總督・護國神社に獻植

四日は愛林日で愛林思想普及のためこの日意義深い行事が全島津々浦々にくり擴げられるが臺都における行事は臺灣山林會臺北州等が主催となり左記行事を實施する

臺灣山林會關係

一、長谷川總督はこの日午後一時半護國神社境內で獻植する
二、植物園內林業試驗所セーロンオリーブその他で苗木を配付する

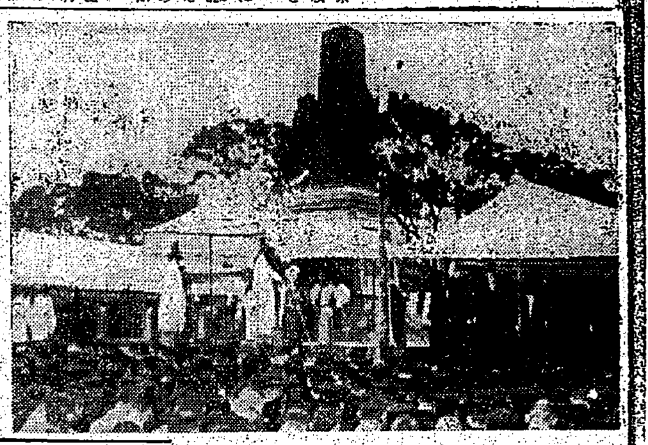
臺北州關係

一、木炭、植林手引、植林宣傳、森林樹皮調製、山火事防止等各ビラを州下各市街庄團體に配付する
二、州廳中庭でセーロンオリーブ苗木三百本を配付する

なほ右の外大屯山國立公園協會では三日大屯山觀額登山を催すが、希望者は午前十時新北投驛前に、また午前九時草山衆樂園前に集合すれば係員が案內する由

臺北州警察招魂祭 執行

新臺以來本島治安の重任に任じ殉職又は死歿した臺北州關係の警察官一千五百四十八柱の靈を祀る臺北州主催の招魂祭は昨年度門に於てテロの兇彈に斃れた故澤重信氏以下二十柱の靈を新しく合祀され警察記念日の一日午前十時から臺北州北警察內警察殉職碑前で嚴粛に執行された、參列者は祭典委員長三輪知事以下州警務部、南北兩署七警察署長課全職員、警官練習所生徒を始め消防組、市內各町丁區長に來賓としては總督府から荒木警務局長、宮尾保安課長、松井臺北憲兵分隊長、石田臺北憲兵隊長、市から臨村市長が列席定刻修祓、降神、獻饌の儀あつて齋主祝詞を奏上、三輪委員長並に荒木局長の祭文朗讀あり、齋主三輪委員長、警察總代[illegible]氏荒木警務局長、山下警察部長、參列員代表石田臺北憲兵隊長の順で玉串奉奠あり撤饌昇神の儀を行ひ同十一時過ぎ閉式した（寫眞は警察招魂祭）



けふからボクらは一年生

各國民學校で入學式擧行

嬉しいな、けふから僕ら私たちは國民學校の一年生だ、大東亞戰の赫々たる戰捷のうちに明けた新年度第一日、臺北市內第一號表國民學校九校、第二號表國民學校十七校は一日夫々盛んな入學式を行つた、今年進學のヨイコドモは八千餘名に上り、ランドセルに新調をふくらませてお父さんやお母さんに手を引かれて元氣一ぱい、大きな校門を潛つてくぐつた、わきを言つたり、ただをこねつたりするやうな子は一人もなく、始めてお目にかかる校長先生や受持先生のおつしやる事を大きな聲で〝ハイ〟〝ハイ〟とハツキリと返事するところ流石に兵隊の子だ、先生のお言付を守り一生懸命お勉强してボク大將になるんだと坊やはなか／＼元氣がようしい（寫眞は國民學校の入學式）

花蓮港陸軍兵事部事務開始

花蓮港陸軍兵事部開設に伴ひ元臺北陸軍兵事部管內であつた花蓮港廳及元臺南陸軍兵事部管內であつた臺東廳の陸軍兵事事務は四月一日以後花蓮港陸軍兵事部に移管、同日より事務を開始した

〝志願兵〟への登龍門

臺北州・第二次銓衡資格者決定

臺北州では陸軍特別志願兵訓練所に入所せんと願書を提出した十萬四千の志願者について過日來嚴重なる審査を遂げた結果若干名を來る七日から順次行はれる身體檢査および十二日行はれる學科試驗を受けさせる事と決定、資格者に對しては一日本人宛に州より直接通知を發した、通知の行かぬものは州における第一次銓衡に不合格したものである、なほ公立並に認定の中等學校以上卒業生は學科試驗を受ける必要はないが補修學校や無認定中等學校の卒業生は受驗しなければならぬからこの點注意が肝要である

第三次婦人錬成會

愈よ來る七日から開催

家庭主婦の心身錬成をねらつて皇民奉公會本部が過般來實施中の「婦人錬成會」は各方面の絶大なる期待裡に既に第二回も去る三月二十七日終了、愈々來る四月七日（火曜日）より左記に基き第三次錬成會を開催することとなつた

一、會場 明石町敎會
二、期間 一ケ月間、四月七日より毎週二回（火、金）午前十時半午後三時半

注意事項

一、早川、村岡兩氏並に指導倶樂部の自發的奉仕による附屬育兒所の設備があるので可成幼兒を連行のこと、尚森田、石兩氏の手に依り幼兒の健康診斷をなす外育兒上の諸相談にも應ずる
二、晝食は各自持參のこと
三、服裝は質素の平常着程度のもの

錬成課目、講師左の如し

一、轉換期日本…皇民奉公會事務總長山本眞平（二時間）
二、時局一般…皇民奉公會參與海軍中佐日水浩（二時間）
三、現下學校教育の方向…府視學官鹽智多密雄（四時間）
四、家庭教育と青少年心理…北二師教諭藤本元次郎（四時間）
五、子供の生理と病理…信生堂醫院森田俊子（四時間）
六、國民食…臺北友の會甲田みつ（四時間）
七、時局と新聞…朝日新聞社臺北支局長河合政（四時間）
八、國民服…吉見裁縫學園長吉見まつ代（二時間）
九、體育…第一師範學校教諭高橋みつゑ（二時間）
一〇、未定…臺北市大稻埕[illegible]（四時間）
（計三十二時間）

臺灣興行統制會社業務開始

けふ開業式擧行

去る三月二十六日創立された臺灣興行統制會社では四月一日から業務を開始し當日午前十時より[illegible]で開業式を行つた、[illegible]民政部の各州廳[illegible]の有力者[illegible]あり式を了りて祝盃[illegible]一同[illegible]並に正式參拜をなした

三國志 (736)

（赤壁の卷）

吉川英治作
矢野橋村畫

白羽扇（三）

邢道榮は馬を下りた。陣營を訪ばずる。孔明はすぐ彼を誘りあげて、本陣へ引つ立てた。

玄德は、ひと目見て、

「斬れ」

と、云つたが、孔明はそれを止めて、邢道榮にかう肯けた。

「どうだ、汝の手で、劉賢を生捕つて來れば、助命は勿論、重く用ひてつかはすが」

「いと易いこと、この繩を解いて、それがしを放ち給はらば――」

「しかし、どういふ方法で、劉賢を生捕るか」

「夜を待つて、こよひ劉賢の陣へ攻め入り給へ。それがし內より內應して、かならず劉賢を擒人としてみせます。劉賢が擒はれれば、その父なる太守劉度も、御陣門に降つて來るに極まつてゐる」

傍らで玄德は聞いてゐたが、彼の口吻の懇々しいのを察して、

「貴公はおのづから色にあらはれてゐる。軍師、こんな者を用ひるのは無用である。はやく首を刎ねられよ」

と、重ねて云つた。

孔明はなほ、そのことばに反いて、頭を極に振りながら、

「いや／＼、私が觀るに、邢道榮の言に嘘はないやうです。人物にも取るところがある。有能は之を惜み、努めて長を生かすことが、道の大將たるものの任です。よろしく彼の詐にしたがひ、今夜の事を決行しませう」

卽座に、その繩を解いて、邢道榮を放してやつた。

邢道榮は命びろひをして、味方の陣へ逃げ歸り、すぐ劉賢の前へ出て、

「今夜が、決戰の分れ目にござる」

と、仔細を告げた。

「すは、油斷ならじ」

と、劉賢は、防ぎにかかつた。

しかし、晝間の合戰で、玄德軍の當るべからざる手並を見てゐるので正攻法に依らず、奇防策を取つた。

陣中の柵內には、旗ばかり立てて、兵はみなほかに埋伏してゐた。

そして夜も二更の頃になると、果して、一部の軍勢が、手に手に炬火をもち、喊聲をあげ、近づくやいな陣門などへ火を放けた。

「來たぞ。引つ包め」

劉賢、邢道榮の兵は、あらぬ方角から、二手にわかれて殺到し、押包んでこれを殲滅にかかつた。

寄手の兵は、隊を崩して、どつと逃げ退く。

勝に乘つて、劉賢、邢道榮は、それを追ひ捲くし追ひ捲くして、十里の餘も驅けた。

――だが、案外、逃げた兵數は少いのに氣がついた。いくら追つても、それだけの兵で後續も側面もなく、いはゆる、形の囮みがない。

「深入すな」

劉賢は、邢道榮を呼びとめた。そして、

「陣屋の火も消さねばならん。これだけ勝てばまづ十分。このへんで引揚げよう」

と、取つて返した。

その歸り途である。

「道榮々々。どこをまごついてゐるのだ。張飛ならこれに居るぞ」

と、道の傍らから飛出して來た人影がある。それへつづく一隊は逃げた敵とは違ひ、士氣を異にして、破竹のごとく、劉賢、邢道榮の軍を中斷して、不意をついた。

「や、や。さては敵にも、何か計りごとがあつたか」

あはてふためいて、彼等は自陣へ逃げ込まうとした。――すると、その火はもうあらかた消されてゐたが、その餘燼の內から、

「趙子龍。これにて汝等の歸るを待てり」

と、思はぬ一將が、自分たちの陣中から現はれたのみか、狼狽して逃げ戻らうとした邢道榮は、ついにここで趙子龍の槍にかかり、無殘な死をとげてしまつた。

劉賢も生捕られた。

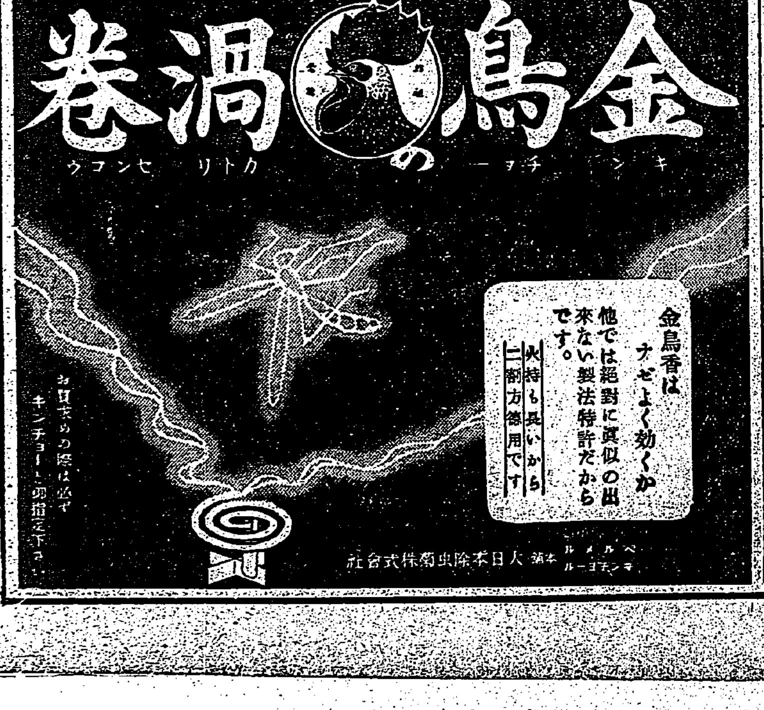
夜の白々明けには、孔明の[illegible]降伏を勸告に出てゐた。

今ぞ一億御奉公
クラブ齒磨
煉・半煉

日章印カーボン紙

有價證券引受業
日銀引受國債賣買
公債株式ノ賣買
川島屋證券
東京市日本橋區兜町一丁目
電話茅場町(66)
支店 大阪市東區今橋
滿洲川島屋證券株式會社 本社 新京

堅牢 優美
コクヨの帳簿
大阪 東京 黑田國光堂



金鳥の渦巻
キンテウノ カトリセンコウ
毎年ヨクキク
金鳥香はナゼよく効くか
他では絶對に眞似の出來ない製法特許だからです。
火持も長いから二割方徳用です
お買求めの際は必ずキンチョーと御指定下さい
大日本除虫菊株式會社

各科に亙る化膿性疾患
―扁桃腺炎―
―中耳炎―
―蓄膿症―
―外傷化膿―
―急性淋疾―
の高分子病原療法劑！
アルバジル錠
$NH_2\bigcirc SO_2NH\bigcirc SO_2N(CH_3)_2$
製造元 山之內製藥商會 東京・大阪
AN―1

銃砲花火は金丸に限る
（定價公認）
金丸銃砲店
（店主 西村潤藏）

肝臓の精力強壯劑
強肝 グリゲン
小瓶 大瓶
長崎市大村町 グリゲン本舗
代理店 高橋盛大堂

盗汗制止

模型飛行機材料
模型飛行機部
淺野ゴム商店

テイチクレコード
愛唱歌 臺灣總督府情報課推薦
六百萬島民待望の志願兵制度實施！この歌を唄つて本島女性の心意氣を示さう!!
唄 小笠原美都子
志願兵の妻
懷かしの臺灣 三根耕一

素晴しきこの馨りこれあるかな
伊豆椿
ムゲットポマード

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

ダーウインを連續空襲
諸施設爆破・敵機十六屠る
モレスビーで六機撃墜

【東京發同盟至急報】大本營發表（一日午後四時三十分）一、帝國海軍航空部隊は三月二十八日ポートダーウィンを爆撃諸軍事施設を破壊し、僞裝隱匿中の敵機三機を炎上せしめ、歸途米增援戰鬪機七機の追從を受け、敢然之と空中戰を交へ、その四機を撃墜せり、更に三十日同地を猛襲し、我が戰鬪機隊は敵戰鬪機十機と交戰數合にして九機を撃墜攻撃機隊は飛行場並びに諸軍事施設に全彈命中せしめ之を破壊せり　二、帝國海軍航空部隊は三月二十四日より二十八日迄連日ポートモレスビーを攻撃、敵戰鬪機六機を撃墜、飛行場、高角砲陣地、兵舍等を爆破せり

見敵必殺の大空中戰展開

【東京發同盟】わが無敵海鷲は米英より增援部隊を得て空軍の再建に狂奔する濠洲の北部ポートダーウイン及びニューギニア島のポートモレスビーを急襲、米英の最新鋭機二十二機を撃墜破して敵の企圖する濠洲反攻の夢を撃碎した、即ち去る二十八日わが海鷲の攻撃機隊はポートダーウインを襲撃、僞裝隱匿せる敵機三機を始め諸軍事施設に巨彈を浴せ悠々歸途についたが、その時最近米から增援された米最新鋭戰鬪機Ｐ四〇型七機が猛然追撃し來つた、我が戰鬪機隊では攻撃機に利の少いことを知りつつも見敵必殺の闘魂に燃えるわが海鷲は敢然これと空中戰を交へ、その四機を撃墜した、更に三十日には戰鬪機の掩護下にわが攻撃機隊が同地を猛襲、敵は戰鬪機十機をもつてこれに對し、彼我の間に戰鬪機對戰鬪機の大空中戰が展開されたが、忽ちにして敵の九機を撃墜し、殘る一機を遁走せしめた、また他の一隊は二十四日より二十八日の連日に亙りポートモレスビーを攻撃、最近增援された英のハリケン、スピットファイヤーなどを相手に華々しい空中戰を展開、その六機を撃墜したが、これはわが海鷲の空中戰における赫々たる戰果は單に技倆及び精神力の優秀性を示すばかりでなく、世界に冠たるわが科學陣に懸かる勝利の凱歌を示すものである

齋藤總務長官 昨夜歸任

南部地方災害地の視察を終へた齋藤總務長官は西村秘書官、村田事務官を從へ一日午後十時四十分着北部急行列車で歸任した

陸鷲衢州、麗水（浙江省）奇襲
空軍再建の企圖破碎

【東京一日發同盟】支那派遣軍報道部發表（一日午後六時）陸軍航空部隊は本一日戰爆連合の大編隊をもつて浙江省衢州及び麗水飛行場を奇襲、飛行場諸施設及び集積せる燃料を破碎炎上せしめ、敵空軍根據地再建の企圖を破碎せり

于學忠軍に鐵槌下る

【山東中部〇〇前線一日發同盟】さきのわが中部山東作戰により根據を奪はれた于學忠麾下の敗殘兵は最近又も同地區に侵入蠢動しつつあるので、わが竹林、引地、乙守各部隊は三十日拂曉一斉に殲滅戰の火蓋を切り、目下〇〇及び〇〇附近において第百十三師の一部を捕捉猛攻中である

陸士校長牛島中將
陸軍豫科士官學校長 富永中將

陸軍發表

陸軍省發表（一日）今般左の如く發令せられたり

軍事參議官兼陸軍士官學校長　陸軍中將　篠塚義男
免兼職
補陸軍士官學校長　陸軍中將　牛島滿
補陸軍豫科士官學校長　陸軍中將　富永信政
補大阪師團司令官　陸軍少將　下川義忠
補留守師團司令官　陸軍大佐　石田義雄

【東京發同盟】陸軍では軍事參議官篠塚義男中將の兼職を解き篠塚中將を軍事參議官專任とし、その後任として北滿警備に活躍中であつた牛島滿中將を補し、更に陸軍豫科士官學校長には北支に部隊長として活躍中であつた富永信政中將を起用するに決しこれに伴ふ異動を一日左の如く發令した

[illegible]

富永信政中將は東京市出身、陸士、陸大卒業後教育總監部課員を經てドイツへ出張、陸士教官、教育總監部課長、陸軍幼年學校長を經て北支各地に部隊長として轉戰、赫々たる武功を建てた

下川義忠少將は東京市出身、陸士卒、大臣官房勤務、チリー共和國〔illegible〕

殊勳甲の牛島將軍
ほか各將星略歴

【東京發同盟】陸軍士官學校長の重職に就く牛島滿中將は鹿兒島縣の出身、陸大卒業後、〔illegible〕

〔illegible〕留學、東京外國語學校勤務、現地部隊長などを歴任、昭和十五年二月兵務部隊司令官

石田義雄大佐　山口縣出身、陸士卒、海軍副官、留守師團司令部員、昭和十三年七月同司令官を經て現地部隊長

商工人事異動

【東京發同盟】商工省では燃料局及び專賣局の官制改正に伴ふ人事異動を一日附左の如く發令、燃料局酒精部長には專賣局酒精部長黒野勘六氏が就任した

專賣局酒精部長　黒野勘六
任燃料局部長（一）燃料局酒精部長を命ず、燃料局酒精研究所長事務取扱を命ず
專賣局參事　淸水〔illegible〕
任燃料局書記官（三）燃料局酒精部業務課長兼東京酒精局長を命ず
專賣局參事　川崎什之助
任燃料局事務官（五）大阪酒精局長を命ず
專賣局技師　松林幸三
任燃料局技師（四）札幌酒精局長を命ず
專賣局技師　佐分利務之介
任燃料局技師（五）熊本酒精局長を命ず

長野、神戸、福岡に
地方海軍人事部新設

【東京發同盟】海軍では今回長野、神戸、福岡の三市に地方海軍人事部を新設することとなり、初代部長の任命とともに一日海軍省より左の如く公表された

四月一日長野市、神戸市、福岡市に夫々地方海軍人事部を設置せられ初代部長に左の如く任命せられたり

補長野地方海軍人事部長　海軍大佐　吉田〔illegible〕
補〔illegible〕地方海軍人事部長　海軍大佐　高橋〔illegible〕
補神戸地方海軍人事部長　海軍大佐　東鄕〔illegible〕
補福岡地方海軍人事部長　〔illegible〕

右三地方海軍人事部はそれぞれ横須賀、呉及佐世保鎭守府の各海軍人事部に屬し長野縣下、兵庫、岡山兩縣下並びに福岡縣下における海軍兵の徴募、召集、在郷軍人及び在郷軍人會の指導、軍人援護並びに軍事思想普及などに關する事務を掌るものなり

大東亞戰爭完遂
翼贊選擧の貫徹
昨夜常會　湯澤內相、安藤副總裁挨拶

【東京發同盟】一日夜常會における湯澤內相の挨拶要旨

今日世界大動亂の中に處して米英制覇的秩序を打倒し道義に基く新秩序を建設するといふわが國の大國策を遂行するためには前線における皇軍の勇戰奮鬪と相俟つて銃後における官民が打つて一丸となり眞の團結をもつて難局の打開にあたつて行かなければならぬのであつて

政府と國民の間には一分の隙があることも許されない〔illegible〕大東亞戰爭が勃發して世界の態勢が全く一變した、この五ヶ年の長期に亙り全く更新せられずに今日に至つてゐる、從つて國民とその代表者との結びつきはなんと云つても甚だしく薄らいで來てゐるのは事實である、この際この結びつきを緊密にすることは絶對に肝要である、即ち大東亞戰爭完遂の熱意に燃ゆる國民の政治的意識の昂揚に依つて新たに國民代表が衆議院に選出せられることは擧國一致體制強化のため眞に必要なりと認むるのである〔illegible〕

世界〔illegible〕

時局の要請に〔illegible〕

安藤副總裁挨拶要旨

今やわが國は皇軍の赫々たる大戰果の後を受け大東亞の新建設に力強くその歩を進めつつあるが〔illegible〕

因緣〔illegible〕

自覺〔illegible〕

嶋田海相は去る廿八日霞浦海軍航空隊勇士に對し激勵の訓示を與へた【海軍省許可濟第五七一號】

候補者の顔觸れ（既報のつづき）

【東京發同盟】翼協各道府縣支部より本部に內申された各選擧區候補者の顔觸れは左の通り（既報分除く）

〔illegible〕

中等校長異動

〔illegible〕

大谷社長を總裁
船舶運營會創立總會

【東京發同盟】戰時海運管理の中樞機關たる船舶運營會の創立總會は一日午後二時より〔illegible〕

日本郵船社長　大谷登
大阪商船〔illegible〕　田邊〔illegible〕

獨立に協力惜まず
吉積陸軍少將印度國民に告ぐ

【東京發同盟】情報局第二部長吉積正雄陸軍少將は獨立運動に邁進する印度國民に對し一日午後五時四十五分から〔illegible〕ＡＫのマイクを通じて印度向け海外放送を行ひ〔illegible〕

占領〔illegible〕

如何なる〔illegible〕

老猾なる英國〔illegible〕

英國〔illegible〕

運命〔illegible〕

侵略〔illegible〕

印度欺されぬ
在東京ボース氏談

【東京發同盟】〔illegible〕

伯國政府、樞軸國人をリオ灣内に移す

【リスボン三十一日發同盟】〔illegible〕

人事

▲今井盛太郎氏〔illegible〕

簡素で清い…
健康美を！
☆朝夕のお手入れで肌アレ知らぬ若肌が生れます。
洗顔後に・入浴後に・お化粧下に
ウテナバニシングクリーム

文藝春秋
四月號　定價五十錢
國土計畫の新構想（座談會）
翼贊議會の確立（鼎談）大串兎代夫　山崎靖純
選擧と國民の責任　中村獅三次
代議士の適格性　井澤弘
賣切れ近し　豫約下さい
不顧の心持ちで　齋藤瀏
徹底　擴
新生活運動　寺田　松村
印度獨立の二問題　齋藤忠
人間の錬成　宮城長五郎
文化精神の一新　保田與重郎
世相と歴史文學　本位田祥男
國民詩について　三好達治
平田篤胤　藤田德太郎
ビルマ國境突破　山本和夫
天心（創作）白川渥
日獨盟約の哲學的基礎　デュルクハイム

講談倶樂部
四月號
堺烈擧　南枝の花　濱本浩
落下傘部隊の戰術と訓練
潜水艦の活躍を語る座談會
密林戰　小山寛二
北海の霹靂　棟田博
鈴鹿の七日月　野村胡堂
大義　武士道
建依別精神
特別攻擊隊
朱印船系圖
春待つ國
源平盛衰記
世紀の解剖刀
パレンバンの花束　伊地知進
モロタイ島留魂録　石井哲夫
八段對新銳　坂口八段對松田六段決戰記
大日本雄辯會講談社

改造
四月號　九十錢　改造社
大東亞戰爭と華僑（特別寄稿）汪精衛
大東亞建設の指導理念　西谷啓治
岐路に立つ重慶　横田實
道德的國家　柳田謙十郎
推薦制度論　河村又介
一夜の飛行場
ジャワの文化
東印度會社
戰爭と婦人勞務者
絶對必勝論
大東亞文化圏の創建（座談會）
總選擧と國内革新（特輯）
南方衣服攷　小倉清太郎
南島登高記　今西錦司
報道映畫論　伊東恭雄
現代史（日本の姿勢）丹羽文雄
音　高木卓
赤い足　川端康成

社説

産組聯合會設立の意義

統制經濟運用に産組の活用を望む

一

本島産業組合の現有勢力は組合數五百二、組合員數實に六十有餘萬、運轉資金は二億五千萬圓に上つてゐる。未設置街庄も今後に僅か五庄を殘すのみとなり一街庄一組合主義の目標もほゞ近きに達し今や戰時下農民並に小市民生活の安定上産業組合の活躍は生產者組織として又消費者組織として大きな役割が期待される秋、督府では昨年八月三十日附を以て臺灣產業組合規則改正律令を公布し統制規程並に監督規定の設置、役員の官選制實施、產業組合債券發行權の是認等統制經濟下有效適切な規則改正を斷行、且つ組合運營上も全島一元的統制機關として待望久しき產業組合聯合會等の創設を然かも全國に率先すべき各種事業の統約的構成を以て認めるに至り、その後、關係官民の鋭意努力によりこの種聯合會設立の準備も萬端成り過日の發起組合より提出された申請書に對する認可も近日中に實の決裁をみるものの如く、過去十五年に亙り全島組合員が年々歳々臺灣產組大會に於て決議要望し來つた[illegible]が時代的脚光を浴びて漸くにして實を結ぶに至つたのである。

二

我で暫く本島產業組合界の發展過程を回顧すれば、元來本島の產業組合は官廳行政的發生をなし決して自然發生的な存在ではなかつたのであるが少くとも支那事變發端直前までの動向は日に年に量的發展の一途を辿り殊に大正十一年[illegible]農家經濟の更生、士商[illegible]の高利貸的壓迫からの農民防衞と中小商業者の維持發展を助長するに大きな役割を果してきた。其の發展は官廳の保護助長の下に自由競爭を唯一の推進力として今日の隆盛を齎されたものである[illegible]でも組合個々の活動であり無統制な發展であつた。然るに產業組合の發展に應じて改變し得る特徴を有してゐる點が強味で、即ち自由主義經濟時代に於ては階級的利益集團として大資本の壓迫或ひは高利貸的資本の支配から中小商業者を擁護することにより國家的使命を果してきたが全體主義的社會に在つても產業組合は職能組織として又消費者組織として系統組織を強化する事により他の協同組合よりは迅速有力に國策[illegible]を[illegible]得るものである。換言すれば產業組合なる組織は元々それ自體生れ乍らにして計畫經濟に適應する組織であつたものと云へるのである。更に全體主義經濟の特徴は公益優先、利潤の抑制を指導原理とするものであり產業組合はかかる見地から觀るも他の利益團體と異り協同主義がその基調となつてゐるから倫理的經濟性を完全に具有するものと云へるのであつて統制經濟下產組は茲に再び本然の姿に歸ることが出來たのである。

三

故に產業組合を中心に統制運用の妙を得れば統制經濟の自主化も至難ではない殊に本島は地域的にも且つ亦行政力の強化に加はつた本島產組の沿革に照するも本島產業組合經濟の內面的再編成が產組組織の活用にその基調を置くならば目的達成にあづかるものがあると信ずる。產業組合聯合會等の創設を推に統制經濟[illegible]の[illegible]産組界目標の問題としては其の意義が少い、[illegible]界各方面に不安[illegible]するに至る

戰時保險臨時措置法

臺灣は廿五日から施行

保險制度と內容・本多商工課長談

政府では戰爭下に於ける商工業[illegible]による火災又は損壞のみを保險事故とする戰爭保險制度を創設し戰爭保險臨時措置法を內地では既に昨年十二月十九日公布本年一月二十六日より施行された、本島も去る二十三日公布され愈々四月二十五日から施行をみることとなつた、右に之に照し勅令、戰爭保險臨時措置法を臺灣に施行する件と施行規則並に會社指定と料率を規定する告示は四月二日總督府官報第二號以て告示された指定保險會社は島內に事業免許をうけてゐる損害保險會社二十九社で保險料率は千圓に對し三圓、一ケ月短期保險は六十錢、運送保險は七十五錢でいづれも內地に比し低額である、戰爭保險臨時措置法がその內容に於て內地と異る點は同法第八條が本島施行の際削除をみたのみで本條を適用するに於ては損害の原因及程度等に關し內地の戰時損害保險査證會の査證をうけねばならぬ事となり支障甚しくないので本條のみ削除されたのである。本法の特異性としては保險會社の戰爭保險勘定に基く支拂金額が收入金に滿たざる場合はその差額を政府に納付、之に反し支拂金額が收入金額を超ゆるときは政府が保險會社に對し補償する事となつてゐる點で此の補償に關する督府豫算は保險會社の申告に基き補償金額を査定したへ第二豫備金として歲出の申告が十一月二十日締切となつてゐるので本年度の分に就しては其の期日本法公布に當り督府では左の如き本多商工課長及保險契約申告者に對する諸注意事項を發表した

大東亞戰爭開始以來皇軍將兵の勇戰奮鬪に依つて未曾有の戰果赫々として擧り、殊に難攻不落を世界に誇つた英國の亞細亞侵略の牙城シンガポールも遂に屈服、百二十餘年の長きに亙つた東亞制覇の根據地から威勢力は完全に掃蕩するに至つた事は何に喜びに堪へない所であります[illegible]が、政府が屢々聲明して居ります通り國民は勝つて兜の緖を締め勝利を徹底せしめる爲に國家の總力を擧げて戰ひ拔く覺悟と用意を怠つてはならないことは茲に贅言を要しない所であります、米英が既に長期戰を呼號して居る以上國民には些の油斷も許されないのであります、從つて今後と雖も防空の備へを強固ならしめると共に、萬一の場合に對處して遺憾なきを期し置くことが緊要であります、斯る用意を完璧ならしめる趣旨を以て二月二十三日附を以て戰爭保險臨時措置法を臺灣に施行するの件が公布せられ四月二十五日より內地と同樣本島にも戰爭保險臨時措置法が實施せられることとなつたのでありますが本島施行規則を公布すると共に戰爭保險を取扱ふ保險會社並に保險料の告示を致した次第であります、依つて戰爭保險制度の概要を說明致せば左の通であります

現在の損害保險制度に於ては戰爭事故に基く損害は現に保險會社が引受けて居る火災保險に於ては塡補せられないのであります、從つて萬一空襲事故が發生した場合には商工業等に於ては甚だしき損害の復舊が困難となり生產力の減退を來し商業界各方面に不安[illegible]するに至る

ことあるべく或は銀行其の他の金融機關に於て擔保物件が滅失したる爲に貸金の回收取立が困難となり金融機能の減退若は金融の硬塞等を生ずるに至り斯る現象の結果戰時經濟の遂行に一大支障を惹起する虞がないとも限らないのであります、更に一般國民の住宅、家財等に付ても斯の種損害を塡補する途を缺いて居るとすれば國民の日常生活を著しく不安ならしめる虞があるのであります、戰爭保險制度は斯の如き不安を一掃し國家の總力を擧げて大東亞戰爭の遂行に邁進せしめんが爲設けられた國營的保險制度であります、戰爭保險は俗に空襲保險とか空爆保險とか言はれて居るものであつて即ち戰鬪其の他戰鬪行爲に原因する火災又は損壞等の損害を塡補する損害保險であつて國の指定した保險會社との間に契約をすることが出來る制度であります、從つて本戰爭保險制度の圓滑なる運營には指定保險會社の十分なる協力に俟たねばならないのでありますが、總督府に於ても保險會社に損失を生じた場合には之を補償し、保險會社に利益を生じた場合には之を納付せしめることとし更に保險會社が戰爭保險運營の爲必要とする經費の一部は之を補助することとなつてゐるのであります、戰

爭保險が民營の形式をとつては居るが實質的には國營と何等異ならないものである事は以上の通りであります、從つて戰爭保險に關しては臺灣總督の指定した保險會社ならば何處へ申込まれましても同一條件であつて何等不安のない事は言ふまでもありません、戰爭保險制度の內容並に保險契約の手續等に付ては大略以下別記の通りであります、國民各位におかれましても制度の趣旨を克く理解されまして萬一の場合周章狼狽すること無き樣準備なさる樣期待されたいのであります

保險の內容と手續

一、戰鬪行爲の際に生じた損害を塡補する保險、戰爭保險は戰鬪行爲に因つて生じた火災とか損壞とかの損害を塡補する、戰鬪行爲に因つて生じたものであれば火災の延燒も消防又は避難に必要な處分に因る損害も保險事故に含まれる火災保險では空襲の爲に起つた火災に對しては保險金を支拂はないのであつて現在火災保險を付けてゐる物も火災保險とは別に戰爭保險を付けなければ萬一空襲があつた場合には損害の塡補の道を缺く事になるから此の點に付ては十分に注意しなければならない

二、戰爭保險を付けることの出來る物（保險の目的物）臺灣に在る物であること、戰爭保險を付けることの出來る物は臺灣に在るものでなければならない、臺灣に在る物であつて火災保險の付いてゐる物は戰爭保險を付ける事が出來る臺灣に在る物であつて火災保險の付いてゐない場合は次に揭げる物に限り戰爭保險を付けることが出來る（イ）建物と其の附屬設備（ロ）一定の場所に在る家財、商品其の他の動產（ハ）運送中の貨物（ニ）汽車、自動車其の他の車輛と地上にある航空機（ホ）船舶、起重機船、浚渫船其の他之に準ずるもの（ヘ）其の他臺灣總督の指定するもの（指定されたものは官報に揭載される）

三、戰爭保險を付けることの出來ない物、次の物は戰爭保險を付けることが出來ない、付けても無效である（イ）通貨、有價證券、切手、印紙、貴金屬（銀行の取扱ふ現を除く）寶石、書畫、骨董品、美術品、稿本、設計書、圖案、模型、證書、帳簿其の他此等に準ずるもの（ロ）損害保險國營再保險法の再保險の元受保險の目的である船舶（ハ）動物及び植物（ニ）其の他臺灣總督の指定するもの（指定されたものは官報に揭載する）

四、保險事故、が發生しなかつたならば得たであらうと思はれる利潤だとか家賃だとか謂ふものは保險に付ける事が出來ない、從つて保險の目的物の時價が保險價額となる

五、申込金額は保險價額の九割以下でなければならない、同じ物について數個の契約をする場合は申込金額の合計額が保險價額の九割以下でなければならない、從つて例へば一萬圓の建物を保險に付ける場合には九千圓迄しか付けられないのである。たとへ一萬圓申込んでも後の千圓は無效となる

六、保險料、保險料は臺灣總督が定める、之は官報に揭載されるが詳しいことは保險會社に問合せられたい、保險料が足りないと申込金額だけの契約が成立しないから計算を間違へない樣に注意しなければならない

七、保險期間、保險會社が責任を持つ期間（保險期間）保險契約が成立しても保險會社は塡補の責に任じないから保險期間の開始時期にはよく注意しなければならない、保險期間は六個月で契約の成立した日（契約は申込書と保險料が保險會社に屆いた時に成立する）の翌日の午後四時に始まり、末日の午後四時に終る、從つて契約を申込んでも直ぐに保險會社は責任を持つものでないから、餘りに危險が切迫してから申込むことは成可く避けた方がよいのである、何等かの理由で始期を遅らせたいといふ希望のある場合は契約成立の日から十日目迄の間で任意に保險期間の初日を定める事が出來る、此の場合は其の初日の午後四時から責任が始まるのである。運送品を保險に付ける場合の保險期間については施行規則第九條に定められてゐるから、それを參照されたい

一部損害の場合の保險契約の效力、一部損害の場合には保險金額から損害額を引いた額が殘存期間の保險金額となる。但し其の殘額が保險金額の一割と百圓の中何れか高い額以下であつたならば保險契約は失效する

八、保險契約の申込（一）契約の申込は臺灣總督が指定した火災保險會社にすること、保險會社の名稱は官報に指定される、詳しいことは官報に指定された各會社の營業所に問合せられたい（二）契約の申込をする時同じ物に他の保險契約があれば同じ保險會社に申込むこと、契約を申込むに付ては建物ならば火災保險、運送品ならば運送保險、自動車ならば自動車保險と謂ふ樣に既にその保險契約が付いてゐる保險會社に申込まなければならない、同一の目的物を數社の保險に付けてゐる場合には戰爭保險も同じく數社に分けて保險に付けなければならぬ、他の保險が付いてゐない場合は總督の指定する會社であれば何れの會社に申込んでもよい

九、保險契約申込書二通を作つて申込人の氏名の下に捺印し保險料を添へて保險會社に差出すこと、申込書は二通つくるといふことを良く注意しなければならぬ、二通の申込書は形式も中に書いてある事も全く同じでなければならない、申込書には次の事項を書かなければならぬ（一）保險の目的物、家財、住宅、工場等のやうに書く（二）保險の目的の所在場所、何市何町何番地と書く（三）保險の目的物である建物又は保險の目的物が動產である場合は其れが入つてゐる建物の構造、用方と其の中で營んでゐる職業、建物の構造としては木造二階建、煉瓦いくらといふ樣に、用方としては住居、工場、店舗といふ樣に書けばよい、職業は住宅の場合は書かなくてよい（四）保險價額の見積保險の目的物の時價を書く（五）保險申込金額のことである、前に述べた通り申込金額は保險價額の九割以下でなければならない（六）保險期間（七）保險料（八）被保險者の氏名と住所、被保險者とは保險金支拂請求權を有する者のことで保險契約者と同じこともあるし異なる場合もある（九）同じ物に他の保險契約のある場合は其の保險の種類、保險會社の名稱、保險金額

保險證券の、交付、運送品を保險に付ける場合の申込書の記載事項は（一）保險の目的（二）保險價額の見積（三）保險金額（四）保險料（五）保險の目的に付き通知しなければならぬ、其の事項は次のものである（1）保險の目的物の所在場所（2）保險の目的物である建物又は保險の目的物が入つてゐる建物の構造、用方と其の中で營んでゐる職業、汽車、自動車等の車輛又は航空機、船舶等の保險に付けてゐる時は、主たる格納又は定繫の場所、用途、番號其の他保險の目的の特徵に變更があつた場合（二）被保險者の變更通知義務、保險金の支拂を受ける者が變更した場合には遲滯なく保險會社に通知しなければならぬ（四）保險事故發生の通知義務、保險契約者又は被保險者は保險事故が發生した事を知つたならば遲滯なく保險會社に通知しなければならない此通知は必ずしも書面でなくてもよい電話でも口頭でもよい成可く速にすべきである

十四、保險金支拂請求の手續（一）戰爭損害見積書の提出、被保險者は保險事故發生の通知をした日から三十日以內に戰爭損害見積書に保險證券と戰爭保險證書を添へて保險會社に差出さなければならない（二）即時支拂請求の場合に付ては後に述べる、被保險者は即時支拂の場合に該當するときは其の理由を書いて保險金支拂請求書を保險會社に差出して支拂を受ける

十五、保險金の支拂は原則として臺灣總督のきめる時期まで延期されると、保險金は次の二つの場合に限つて直ぐに支拂はれる（一）保險の目的物が住宅又は家財であるときは各々について二千圓以下の保險金を直に支拂ふ（二）損害を復舊することが國家全般から見て特に必要である場合に保險會社は臺灣總督の認可を受けてすぐに保險金を支拂ふ

十六、保險會社は保險金の支拂を延期した時は戰爭損害證書は將來保險金の支拂を受ける場合の證據となるものであるから大切にし保存しておかなければならない

十七、保險金の支拂を延期するときは利息がつくこと、保險金の支拂を一年以上延ばした時は延期した保險金に年三分四厘の利息をつける、利息は一年毎に複利計算をして、最後に保險金を

支拂ふときに保險金と一緒に支拂ふ

十八、保險金を支拂はない場合（一）防空法に違反して保險の目的について損害の發防又は防止を怠つた時は保險金の全部又は一部を支拂ひ（一）買へない事がある（二）一回の保險事故の發生じた損害が三十圓以下の場合は保險金を支拂はない

十九、保險金の處分に關する指示、臺灣總督は必要があると認めたときは保險金の支拂を受ける者に對して保險金の從途について指示することが出來る、之は支拂ふ保險金が五千圓を超える場合に限るのである、臺灣總督の指示とは例へば軍需工業に對して直に保險金を軍需工場の復舊の爲に使へと謂ふ樣なことをする

二十、保險會社の支拂ふ保險金は損害の額に申込金額の保險價額に對する割合を掛けた額である、例へば一萬圓の保險價額の物で申込金額が九千圓であれば損害額例へば五千圓の十分の九卽ち四千五百圓を支拂ふ

二十一、法令施行後一ヶ月內の期日について認められる特例、たとへ

保險事故が、發生した後であつても、保險會社に申込書に出せば事故發生の時に遡つて契約が成立したものと看做され損害は塡補される、法律施行早々に生ずるかも知れない事故についても保護を與へようと謂ふ趣旨である、此の場合の申込金額は前に說明した原則と違つて次の額を限度とする（一）家屋及家財金額の十二箇を掛けた額、但し火災保險の申込金額の七割の方が高かつたならば申込金額の七割を保險金額とする（二）家財の場合は世帶主に就て一箇して二千圓である成年者一人について三百圓、未成年者一人について百五十圓の割合で計算した額、但し火災保險の申込金額の七割の方が高いときは申込金額の七割を申込金額とする、從つて例へば夫婦と子供三人の世帶では千五十圓以下といふことになり此の場合家財の火災保險の申込金額が二千圓であれば千四百圓以下となるといふ事になる（三）其の他の物については保險價額の七割以下

有望な產業資源

橫山佛印調査團長成果を語る

【ハノイ三十一日發同盟】佛印資源調査團は昨年十月十八日橫山團長以下先發團員の到着以來百七十餘名の團員、橫山、牧野、水野等を網羅する各專門家が五ケ月に亙つて綜合佛印調査に當つた結果三月中旬調査を完了、最近現地は全部歸朝、最後に殘つた橫山團長內田副團長も殘務整理の終了を待つて四月末までには現地を出發歸朝する筈である、調査完了と現地の歸朝で重荷を下した團長は山田幸氏は記者に對して調査團の成果に就し左の如く語つた

大東亞戰爭勃發並に皇軍の大東亞進攻は資源調査を全く塗り變へてしまつた觀がある、佛印が地理的に有利な地位にあることと佛印固有の地下、地上資源が多々ある點から調査團は開戰後も所期の如く調査を續行多大の成果を收めてこれを終了した、自分としては佛印特有の資源が大東亞の經濟建設に大きな役割を果すことを確信してゐる、元もこの調査を如何に企業化するかといふ問題に關しては中央で決定されるべきことで佛印だけで判斷出來る問題ではない、今回の調査活動を通じ自分は深く佛印官民有力者と接觸その結果將來われ／＼の調査で有望と認められる產業の企業化に際しては佛印側が多大の協力と援助を惜まぬ分野が多いことにも確信を得た

日銀改組委員

藏相以下任命

【東京電話同盟】大藏省では日本銀行法に基き現在の日本銀行を改組するため一日附を以て設立委員長を藏相以下設立委員二十二名を次の如く任命した、右設立委員會は來る十三日頃第一回會合を開き定款などを作成するが、新日本銀行は來る五月一日正式に設立を見る豫定である

日本銀行設立委員長		賀屋　興宣
同　委員	法制局參事官	佐藤　達夫
	企畫院次長	安保　源基
	大藏次官	谷口　恒二
	大藏省理財局長	山住　克己
	大藏省銀行局長	山際　正道
	大藏省國債局長	原口　武夫
	遞信省貯金局長	樋北　末初
	司法省民事局長	坂野　千里
	日本銀行總裁	結城豐太郎
	日本銀行副總裁	澁澤　敬三
	日本銀行理事	岡田　才一
		松本　孫治
	子爵	溝口　直亮
	伯爵	山崎達之輔
		井坂　孝
		津田　信吾
		大久保利賢
		土方　久徵
		小倉　正恒
		根谷　順助
		加藤　武男
		川上　弘一
		中根　貞彥

一人當りの豫算額

市は臺中・街庄は高雄州

本年度一般會計歲出豫算額を各市及街庄人口一人當りを概計して見ると左の如くで市に於ては臺中が第一位となり次に臺北、基隆、臺南の順となり街庄では高雄州を第一位に臺東、花蓮港、臺南の順となつて居る、一人當り豫算額の多寡は從來の如く明かなる各都市の動向を示す事は出來ない爲に於ての[illegible]地方の經濟力や各財政の狀態を見る[illegible]のであり、殊に時局下に於ける各街の豫算編成に對しての深い考慮を示したものとして興味深いものがある

▲市の部

臺中市	二六、三九六
臺北市	二一、八二四
基隆市	二一、七九六
臺南市	二〇、二二四
嘉義市	二〇、一四一
高雄市	一八、四七九
新竹市	一八、四七九
花蓮港市	一七、五四〇
宜蘭市	一六、八五二
彰化市	一六、七六七
屏東市	一六、五七五
各市一人當り平均	二〇圓七七一

▲街庄の部

高雄州	九、一三五
臺東廳	八、八四三
花蓮港廳	八、二五六
臺南州	七、九一三
臺中州	七、一六五
臺北州	六、九四五
澎湖廳	六、九一二
新竹州	六、四〇七
全街庄一人當り	平均七圓五二七

中央の諒解を得た

配船問題と鐵道資材の獲得……副見交通總長歸臺

【基隆電話】上京中の副見交通局總長は一日朝基隆入港の[illegible]で歸臺した、總長は本島鐵道の諸問題に就て中央の意見に[illegible]用を終へて一日歸臺し大要左の如く語つた

基隆、高雄兩港に新突堤加算港灣をはじめ遞信の資源並に交通への資材獲得に關しては企畫院、遞信、鐵道、鐵道省に交渉を遂げ四、五月頃の配給增加、殊に臺灣總督府の鐵道部と遞信部との所要物資を加へ[illegible]鐵道資材の十七年度分の獲得は現在までよりよくなつてゐるが尚これは今後何と[illegible]なければならぬ、又今年の配給問題について中央の方針が次第に明かになつて來たので愈々[illegible]の結果、右に當に[illegible]の方針に應じ資材の獲得に努力したい[illegible]

臺銀券發行限度擴張

本年度から二億七千萬圓へ

【東京本社特電】大藏省では今回十七年度中の日銀券最高發行限度を十六年度中の四十七億圓に對し十三億圓を擴張六十億圓とし四月一日より實施した、之に伴ひ臺灣銀行券の發行限度に就ても大藏省は日銀券の場合と同樣の趣旨に依り二億四千萬圓から二億七千萬圓と改訂することになつた、而して臺灣の特殊事情による[illegible]經濟の緊密化への經濟的連繫は益々加へるに至り、金融面に於ける對內地依存は今後いよ／＼緊密の度を加へるに至り、臺銀券と共に內地金融面に於ては[illegible]不離の關係を有するに至り、一部民間有力筋間では此の際臺銀券を日銀券に統一し一體化すべきであるとの意向が擡頭する[illegible]

旅客小荷物運賃

五月一日より改正實施

四月一日より實施の改正鐵道旅客運賃中未決定の旅客小荷物運賃は五月一日より改正實施に決定近く鐵道部より改正要旨を發表する

商工業者誓ひの日

來る八日各商議で各種の行事

臺灣各地の商工會議所では商工業者の決戰態勢下に於ける銃後の完璧を期し戰時經濟の遂行に一層の協力と配給の圓滑、臨戰商業公の誠を發揮する目的の下に來る八日[illegible]として商工業者誓ひの日となし、各地商工會議所主催、總督府後援で左の行事を行ふこととなつた

一、時局の認識を一層深めるため時局下に於ける經濟問題及び軍事講演會を開催する一、ニュース映畫、軍事映畫を上映する一、ラジオ放送をなして全島に呼びかける一、產業奉公會並に商業奉公會等の民間團體協力する

尚ほ臺北商工會議所では八日午後七時より公會堂で商工業者の誓ひ集ひを催し軍事講演及び映畫[illegible]として

一、軍[illegible]

新稅の解說

臺北商議所懇談會終る

四月一日より施行された印紙稅の全面的改正、新稅の清涼飲料稅、物品稅其他の改正は業者及び一般民衆が時局下其の趣旨、條文の解釋等之を理解知悉して誤りなきを期さしむべく臺北商工會議所では三十一日午後二時より公會堂で印紙稅其他新稅說明懇談會を開催した、州より高瀨稅務課長、齋藤稅務課長、油井間稅係長其他、會議所より木村副會頭、杉山理事其他出席、聽衆は約七百名で木村副會頭の挨拶[illegible]に保管から懇切な解說があり終つて質疑應答に入り百餘の質問者より夫々活潑なる質疑あり閉會以上の結果を收めて五時半散會した

一、印紙稅及間稅關係　油井間稅係長

二、所得稅及直稅關係　齋藤直稅係長

三、[illegible]

包種茶增產へ一役

臺北州香花同業組合結成

臺北州下に於ける香花[illegible]經濟資源なく包種茶の需要が北支蒙疆の外南洋方面に[illegible]の需要が年々增大を豫想される折柄[illegible]の香花の不足に[illegible]包種茶の增產に[illegible]所屬の業者であつて臺北州では州下の香花生產者五百人を網羅し[illegible]の[illegible]を計るため[illegible]一日午後二時[illegible]香花同業組合を結成[illegible]

日石鑛業部門

帝石への讓渡價格

日本石油株式會社の石油鑛業部門を帝國石油株式會社へ讓渡、價格並に其の條件に就ては帝國石油と日石との間に協定成り當局の許可を得た條件は次の通りである

一、讓渡價格總額一億一千二百三十一萬七千二百九圓六十錢也の內秋山油田に屬する財產金八千九百二十四萬五千八百十三圓十五錢也を昭和十七年四月一日帝石に現物出資し帝石會社は之に對し額面五十圓全額拂込濟株式百七十八萬四千九百十六株及び現金十三圓十五錢也を日石に提供のこと

二、讓渡財產中前記以外の財產を昭和十七年四月一日帝石に讓渡し帝石は之が對價として金二千三百七萬二千三百九十六圓四十五錢也を現金を以て日石に支拂ふこと

三、前揭讓渡價格は昭和十六年九月末日現在の財產に對する評價につき同日より財產引渡し迄の財產の變動に對しては別に現金を以て精算のこと

四、尚財產の讓渡に先だち昭和十七年三月一日より同月末日に至る期間に付ては日石の石油鑛業に關する事業の經營を帝石に於て引受け帝石は經營を負擔し且つその事業收入として金五千五百三十四萬九百六十七錢也を同年四月一日日石に支拂ふこと

大寮工場　臺灣製糖會社の大寮工場は三月三十一日午後二時製糖終了した

製糖終了

內外商況（一日）

先行警戒　市況軟調

株式

兜町前場況

【東京電話同盟】日銀券發行限度擴張を入れて玉整理一巡の折柄、裁定分入氣を刺戟された場合あり、關係に小堅い成行を辿つたが、相變らずの無材料に積極性もなく新甫六月限も大體新調であつたが、極めて薄商でなほ步々しい展開も期待されない模樣で短期新東も百三十二圓十錢と寄付いたが、あと一服模樣となつて二圓絡みに保合、結局一圓九十錢と引く、長期東株も全く平凡保合であつた、その他は短新一圓四十錢高、東人、日產化、浦賀、郵船新、大阪商船、浦賀ドック、三菱重工、池貝なども一面不二錢、高周波、淺野セメント新などは九十錢方賣られて居り發資市場は稍硬化な程度に過ぎなかつた

兜町後場況

【東京電話同盟】前場の行惱みを受けて失望人氣を誘ひ先行警戒の賣物強くて市況再び軟調に傾いた、短期新東は小口商內に百三十一圓六十錢と三十錢方にやりに始まり賣物薄に一圓二十錢と安値引となり終後は東京汽船、硫化一圓三十錢方、普通工、商船各一圓方高、新電、大正新、高周波、旭硝子、麒麟新、南洋新、昭和工、ピストンなど六十錢乃至九十錢方引强んだのを始め東京三、五十錢方を落し、七十錢高が目立つたのみである。東引も株式は大新は三十錢安、京株十錢高、新東三十錢安と區々の不振を告げた

東京短期前場

[illegible]

第五次
投資信託募集

一、申込單位　一口五百圓から申込できます
一、信託期間　五ヶ年
一、申込期間　四月八日まで

注目すべき要點

一、投資信託の妙味　專門家の選擇運用に[illegible]
一、投資方法　株式公社債へ分散投資致します

野村證券

臺北市表町二ノ一〇　電話四一五九

東京短期日步

東京短期後場

大阪長期後場

大阪短期後場

東京國債前場

東京銀行實株

東京長期後場

[illegible]

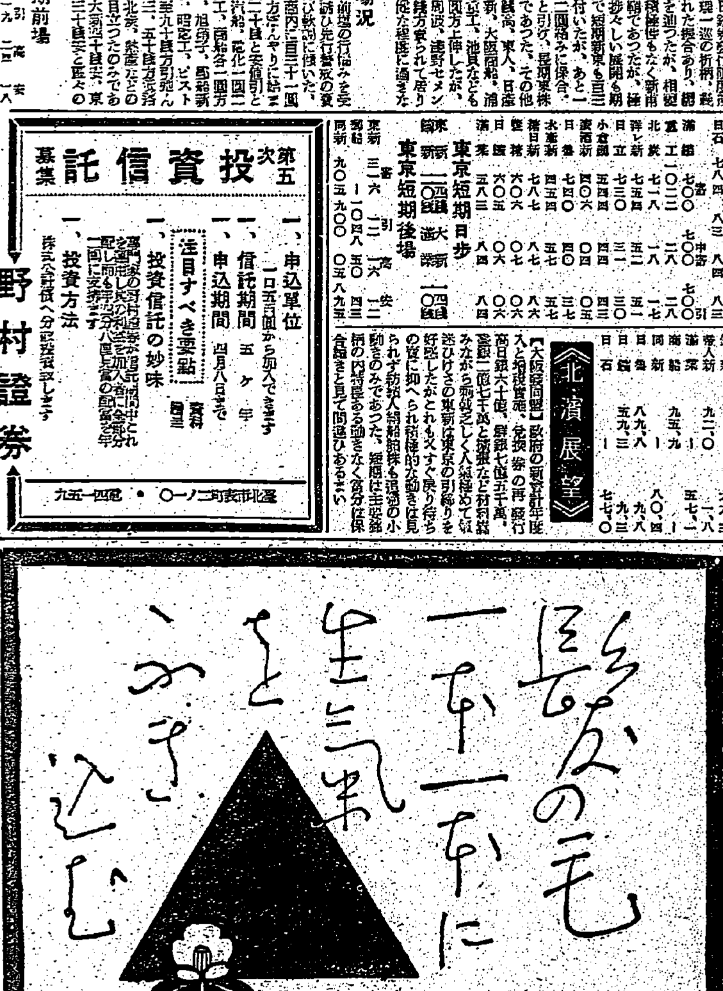
《北濱展望》

【大阪電話同盟】政府の新豫算年度入と增稅實施、免換券の再發行高日銀六十億、鮮銀七億五千萬、臺銀二億七千萬と擴張など材料萬みながら新鮮乏しく人氣極めて弱迷ひけさの東新は東京の引締りを好感したがとれも又すぐ戻り待ちの實に抑へられ積極的な動きは見られず新鋭人絹船株も退嬰の小動きのみであつた、短期は主要銘柄の內容良ある動きなく當分は保合動きと見て間違ひあるまい

增谷文雄著
生命の意義（生死一如！）　最新刊

人生叢書　宮崎安右衞門著　捨て身の生活（十二版）　國金五十錢　送六錢
伊福部隆彥著　青年の道（十六版）
三田谷啓著　若き女性の問題（最新刊）
河合陟太郞著　觀音の精神（最新刊）
中野松堂著　信仰の力（最新刊）

東京小石川水道端　振替東京一一五三
同文館


髪の毛
一本一本に
生氣を
ふき込む

伊豆椿
香油

SH—3106
鈍痛性
頭痛
心身過勞・倦怠時の
頭重・眩暈
不安焦慮感
過勞・倦怠時の鈍痛性に持續する頭痛の苦痛を除くと共に頭重・眩暈・逆上・不安焦慮感の不快をも鎭靜輕快せしめる
ハセスロール
[illegible]　野寺商店

心臟に熱胸に
強心 抗病ホルモン 御試下さい
●精力や體力萎縮の人●
●心臟弱く動悸ある人●
●結核肋膜で熱ある人●
●感冒や眩暈で困る人●
●胃腸惡く胃痛の人●
發賣本家　岡山市船町一二〇　心力本舖
心力

Ⓟ
あらゆる化膿性疾患に
適應症
急性 淋疾
感冒・肺炎
化膿性 婦人科疾患
扁桃腺炎
丹毒・中耳炎
化膿性 眼科疾患
最も進歩したズルフォンアミド劑
製法特許
錠
シオギレ
大日本製藥株式會社

義宮樣
御目出度御入學
兩陛下に御挨拶言上

【東京發同盟】皇太子殿下には一日學習院初等科第三學年に御進級遊ばされたが義宮樣にはこの日、義宮正仁親王殿下と御揃ひにて目出度く初等科一年に御入學あらせられた、この朝 義宮樣には御可愛らしい制服の御姿で傅育官以下御供申し上げ午前九時三十分青山御殿御出門、四谷仲町の學習院初等科に初の御登校を遊ばされ、同九時五十分 宗武王殿下と御一緒に七十一名の御學友が整列する正堂の最前列に御着席、山梨院長以下參列の上入學式が擧行され安田主事[illegible]より學習院[illegible]配布を受けさせられ院長の訓話があつてここに目出度く一年生にならせられた、次いで十時二十分から正堂で皇太子殿下 義宮樣を始め奉り各若宮樣方にも御參列の上始業式が行はれ 義宮樣には午前十時五十分御發[illegible]から御揃ひにて御徒歩で御歸邸、皇太子殿下にも同五十五分御歸邸遊ばされた 義宮樣には更に午後二時制服姿で青山御殿御出門御參内 天皇、皇后兩陛下に御對面目出度く御入學の御挨拶を言上遊ばされ兩陛下にはことの外御滿悦あらせられた御由にて 殿下には御奥にて御賜餐の御後同三時半宮城御出門御歸邸遊ばされた、なほ目白の學習院でもこの朝八時から入學式同二十分から始業式が行はれ初等科御卒業遊ばされた 賀陽宮章憲王殿下には中等科一年に御入學遊ばされた

敵彈雨飛下に烈々
臺灣健兒の意氣顯示
臺灣特設勞務奉公團の苦闘談

大東亞戰爭の輝かしきかげにこれ赤誠溢るる臺灣青年の烈々たる氣魄を顯示し輝く偉勲を建てた第一陣の臺灣特設勞務奉公團が晴れの歸臺をした、同奉公團は昨年末[illegible]戰線に、マレー戰線に、或はヒリッピン戰線に皇軍勇士と共に敵前上陸を敢行し敵飛行場の修理に、架橋作業に或は道路修理の戰線に又は通譯に、兵隊さんにも劣らぬ[illegible]を達成したもので、これは團長福尾[illegible]（福岡縣）と共に高橋直武（福岡縣）福田大作（熊本縣）尾島武雄（大分縣）阿部秋（東京府）の四隊長が語る本島青年の眩い苦闘の體驗談である

福尾 私達は[illegible]の運搬、飛行場の整備道路修理等の任務を帯びた我が勞務挺身隊として皇軍と共に進み、我が決死の勇士に交つて敵前上陸を敢行、文字通り彈雨の中を潜つて來ました、この奉公團は隊長級が内地人で他は全部本島青年に依つて組織されたもので殊に意義深きものがあつたと思ひます「天皇陛下萬歳」を叫んで壯烈な戰死を遂げた勇士、傷つき倒れながらもなほ突撃して行く勇士を目の前に見た本島青年は今こそ我が皇國の魂に觸れる事が出來、その尊い姿に手を合せて、拜んでゐました

[illegible]

○○へ敵前上陸の皇軍部隊 ジャバ戰線にて

〝軍神と母を讃ふる會〟
けふ・東京より中繼全島に放送

[illegible]

滿身創痍の重傷を
五度立上つて奮戰
鬼神も哭く須田一等兵の死鬪

【○○基地二日發同盟】[illegible]

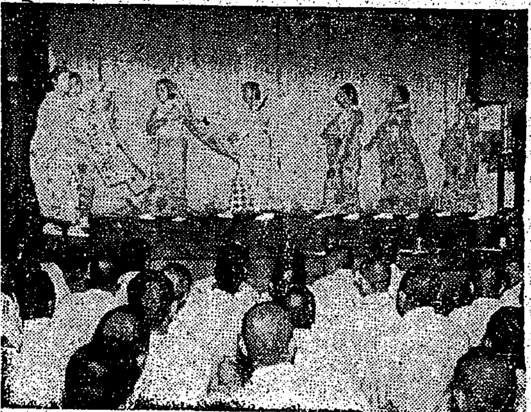
決死の突撃 [illegible]

有利 [illegible]

連絡 [illegible]

勇猛須田一等兵 [illegible]

重傷 [illegible]



一擧卅六萬圓突破
皇軍將兵慰問金 ㉒
本社受付

金四萬九千六百九十五圓五十五錢 臺灣總督府部内職員一同
金二百圓 [illegible]
金二百圓 [illegible]
金百圓 [illegible]
金二十圓 [illegible]
小計金五萬二百十五圓五十五錢也
累計金三十六萬一千二百六十三圓九十三錢也

宜蘭市銃後援護會結成

【宜蘭電話】[illegible]

國民感謝の獻金は
援護と顯彰に使用

【東京發同盟】[illegible]

郵便料金不足は書狀が筆頭

[illegible]

患者だけの演藝大會
きのふ・圓山陸軍病院で開催

[illegible]

南方氣象講演會

[illegible]

經濟問題處理が
日泰間の緊要案件
田村浩大佐・泰國事情縱横談

【東京發同盟】[illegible]

日本 [illegible]

泰國 [illegible]

形成 [illegible]

經濟 [illegible]

舊式 [illegible]

日本 [illegible]

祕か [illegible]

決心 [illegible]

沒收 [illegible]

大東亞戰爭と泰國

力強い自力復興の意氣
齋藤長官・嘉義地方視察談

【嘉義電話】[illegible]

臺廈交驩籠球試合
六日から高校運動場で擧行

[illegible]

新竹州下街庄長級に近く大異動見ん

【新竹電話】[illegible]

林產業部長 遺族を弔問

【新竹電話】[illegible]

臺大兩學部長 附屬院長更迭

[illegible]

花蓮港廳下 街庄長異動

【花蓮港電話】[illegible]

ラヂオ

[illegible]

富士トランシット
富士測量機株式會社大阪支店
大阪江戸堀下一ノ二〇
電土佐堀一〇一九

國粹美
最適の髪油
イヅツコウユ
井筒香油

映畫と演藝

[illegible]

變更通知
南署管内映畫館は當分の間節電の爲め左記の通り變更致します
◇普通日は夜一回
◇劇場は從來の通りです
◇日曜祭日は晝二回
臺北南署管内興行場組合

第一回決算公告 [illegible] 文山農産工業株式會社

第一回決算公告 [illegible] 興南產業株式會社

第四期決算公告 [illegible]

荆妻幸子儀自宅ニ於テ病氣療養中ノ處藥石效ナク四月一日午前零時三十分永眠致候間此段辱知各位ニ謹告仕候
[illegible]
昭和十七年四月一日
夫 中山篆三郎
[illegible]
親族
親戚
友人

會葬御禮 大倉キク 勝芳商行

會葬御禮 秋本清太郎

會葬御禮 田和正夫

講習生募集
男女 南進青年養成講習會
◎入學資格 國民學校高等科卒業又ハ同程度以上ノ學力アル者及事務員養成所修了者
◎講習科目 商業科目全般 馬來語、安南語、佛語
◎入學試驗期日 四月十二日
◎修業期間 一ケ年（晝、夜二部）
◎申込所 臺北市京町三ノ六 臺北速算學會
◎申込締切 四月十日迄
公認 臺北事務員養成學院

産婦人科專門 藤村産婦人科醫院 基隆市日新町三ノ一〇 電話八四一番

各科診療 中央病院 基隆市義重町一ノ六一 入院隨意 電話一四四八番

外科 性病科 皮膚科 梅野醫院 基隆市日新町三ノ六 電一二五番 夜四〇九番

耳鼻咽喉科 片田醫院 基隆市日新町二丁目 電話一五〇三番

皆様の樂しいレコード 御用命は是非ビクターコロムビアの特約店 各國レコード御揃ひ 大蓄商會 基隆市義重町二ノ一四 電話三〇四

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 呉皮梅科醫院 臺北市太平町三ノ九

外科 泌尿器科 X線科 診療開始 福島外科醫院 基隆市玉田町一ノ三三 電六〇一番（入院隨意） 張有用

米穀增産に殊勳甲
全臺南州に擧がる"凱歌"
一番ヶ瀬知事以下の努力實を結ぶ

督府奬勵金交付

督府の臨時的米穀奬勵施設として昭和十六年度督府豫算に九十六萬圓の經費を計上、昭和十二、十三、十四の過去三ケ年に於ける平均收穫高より一割以上を增收した農家に對し督府より直接增産奬勵金を交付する事となつてゐる事は既報通りであるが、其の後督府調査の結果によると臺南州の十六年中米穀增産成績は正に飛躍的なものがあり、前記三ケ年平均收穫高を百とする本期最高收穫高は實に百四十三％に達し、右奬勵超過街庄は三十九、未滿のもの僅か二十三に過ぎず同州下の市街庄中三分の二が超過街庄である、百四十三％の最高率位を克ち得たのは[illegible]庄であり、奬勵金額の最高位を獲得する者は新營郡鹽水街である、而して同街への交付金額は一萬三千四百圓に達するものと豫想されてゐる、同街の奬勵農家に該當するものは五百戶を占めるとみられるから一戶當り平均三十四圓程度が交付されるわけである、稻作には比較的條件の惠まれぬ臺南州が斯くの如き全島に冠絕する良好な增産成績を得たのは一番ヶ瀬知事を始め各部係が敢然と努力した效果で、同州下の農民がよく時局を認識し戰時下米穀增産の國策線を邁進した賜ものとして農民の敢鬪振りも各方面の賞讃を浴びてゐる

特定物件賣却の一部、
國債消化に 國民貯蓄奬勵强化

【東京電話同盟】大藏省では國民貯蓄奬勵の立場から土地、建物、書畫、骨董その他指定された特定物件の賣却に際しこれら賣却代金の一部を國債などに振り向ける樣に從來からも極力勸奬して來たが、昭和十七年度の國民貯蓄目標額の飛躍的增加に伴ひ右の奬勵方法を一層强化し場合によつては必要な命令を發して賣却代金の一定部分を以つて國債を購入せしめる樣に去る第七十九議會に臨時資金調整法の改正法律案を提出して協贊を得たのでその關係勅令を省令と共に一日附を以つて公布即日實施された、この改正法の運用方針としては土地その他の物を收容したり購入したものでその代償金が五千圓を越えるものに對してはその金額が決定次第原則として目的物所在地の地方長官を經由して大藏大臣に代償金を受くるものの住所、氏名、代償金額及び收容(購入)年月日、代償金支拂ひの年月日などを報告する義務を負はせ、地方長官はこの報告に基いて賣却者に對し大體代金の八割相當額の國債の購入を勸めるもの、しかしながらこの代金を他の長期の貯蓄、例へば長期の銀行預金、金錢信託、臨時資金の預入れなどに充てたるものに對してはその國債購入割合ひを輕減する方針である、また土地その他の物を賣却するに至つた原因が債務の辨濟に充てるとか、疾病、災害、吉凶などによる不時の費用に充てる樣な場合も輕減することになつてゐる、若しこれらの特別理由がないにも拘はらず地方長官の勸奬に應じない場合には本法に基き購入または保有命令を發することになるが、出來うるだけ國民の自發的協力によつて昭和十七年の貯蓄目標二百三十億圓達成の一助とする方針である、なほ本法に基く命令は土地の外建物、船舶、鑛業權、特許權、[illegible]權(金山)漁業權及び器具、機械の賣却金などについても適用されることとなつてゐる

白衣勇士へ
慰問の油繪獻納

大東亞戰の戰果に感激し去る二十九日から臺北市公會堂で白衣の勇士慰問"繪畫獻納展"を開催した大江、鶴岡の兩作家は一日午前十一時半軍司令部と臺北在勤海軍武官府を訪問、同展出品の作品を夫々獻納した、陸海軍部では兩作家のあふれる赤誠に頗る感謝してゐた(寫眞は兩畫伯と獻納油繪)

靖國へ合祀の感激

嫁を對面に
西村軍曹養母談

【花蓮港電話】去る昭和十四年南支廣東省七鄕堡の激戰に於て壯烈な戰死を遂げ護國の華と散つた西村[illegible]軍曹の遺族は花蓮郡吉野村に居住し未亡人ミサヲさん(二一)長男[illegible]一君(三つ)養母よしかさん(五〇)の三人暮しであるミサヲさんは夫を君國のために捧げ長男[illegible]一君の成育を唯一の義務と觀じ本年一月から固い決心の下に保姆の見習として活躍する身となり雨の日も風の夕べも自轉車で吉野村內は勿論、遠く花蓮港市まで勤務に出かけて寧日がない、記者が一日同家を訪れると未亡人は不在で養母よしかさんは語る

盛雄は小さい時父を失ひ母も他家へ嫁ついたので祖父母の手で成長しました、去る滿洲事變にも出征し支那事變の勃發後間もなく應召して昭和十四年南支で名譽の戰死を遂げたものです、有難い事には功七級勳八等の恩賞を頂き此の上もない名譽のことと感激して居ります、靖國神社の祭典には嫁と子供と嫁の實母が參ることになつてゐます

弟と參拜へ
坂元上等兵の母

昭和十四年海南島で名譽の戰死を遂げた花蓮港市黑金通り出身の坂元茂上等兵は多年本社新聞部に勤務し精勵恪勤の模範として部內の信望厚かつた、遺族は母堂春尾(五〇)さん、令兄誠雄氏(三二)の二人きりで誠雄氏は花蓮港郵便局に勤務實直の人として知られる令聞がある、母堂は語る

倅が當日社に勤務中は大變お世話になり又戰死した時もいろいろ御同情を頂いてお禮の申上げやうもない位です、戰死しましてからもう二年半にもなりますがつい今頃のやうな氣がいたします、お國のためにつくして護國の華となつたのですから本人はこの上ない本望でせう、御手厚い恩賞に浴しまして一家にとつて此の上もない名譽の事と感謝いたして居ります、靖國神社の大祭には弟と二人で參拜して久々の對面いたしたいと思つてをります

兄と對面へ
村田上等兵令妹

故村田政行上等兵は花蓮港廳下の移民村吉野村宮前の出身として知られてゐる、その遺族は實母その(四〇)さん、令妹テツ子(二〇)さん、祖母ツモ(八〇)さんの三人暮し、令弟の政志君は現役で目下出征中であり軍國の家である、政行上等兵は昭和十四年廣東省[illegible]の戰鬪に於て身を君國のために捧げた勇士、妹のテツ子さんは兄亡き後は健氣にも吉野民會に奉職の傍ら母と祖母の世話をして日夜奮鬪してゐる、テツ子さんは民會事務所で算盤の手を休めて語つた

上の兄は支那事變に出征しており國の兄も現役でお國のために働いてゐます、家には女ばかりですがそれもお國のためですからどんな不自由も忍んでゐます、今度亡兄が靖國神社に合祀されるさうですがほんとに有り難いことだと一家の者は感激してゐます、多分母と私が上京することになると思ひますが未だ決定してはをりません

聖戰下 臺灣の逞しき姿
二日夜河村本社社長放送

河村社長は過般東京放送局で『大東亞戰と吾等の覺悟』と題して戰時下六百萬島民の覺悟を述べた奉公の姿を錄音により放送したが更に一日午後七時半より二十分間に亙つて臺北放送局より全臺灣にこれが放送を行ひ南方作戰の兵站基地にある吾々島民に皇國民としての强い感銘を與へた、放送要旨は左の通り

私は臺灣住民として六百萬島民に代りまして內地の皆樣に戰時下に於ける臺灣島民の決意と覺悟に就て申上げます、臺灣が帝國の南方領土としての地理的又地政學的立場に立脚して課せられたる使命は頗る重大で有つてその使命たるや臺灣自身のものではなく、帝國の一部として一環としての使命である、南方を狙ふ熱帶、農業、醫學その他各方面に於ける南方的の研究を實驗に移して居たのである、一例として擧げれば、甘蔗の如きは南洋の品種を研究して臺灣に適する新なる品種を作り、今日の樣に我が帝國內の需要を充たすに足る生産を得て居る、米も內地の品種を改良して熱帶に適する蓬萊米を作り出しその結果生産額は增加して內地需要に充てることも出來る、又衛生の面ではペスト、マラリア、その他熱帶風土病に就ては深き經驗を持ち、之が今日帝國の南方進展に大に寄與して居る、然るに昭和十二年七月七日の支那事變勃發して事態は擴大して、今日の大東亞戰爭となり戰果は中支、南支より南洋と、更に遠く濠洲、印度に及ばんとして居る、洵に大御稜威の下皇軍の赫々たる武勲に對しては感謝感激の外はない、斯くの如く形勢は一變して帝國の南方共榮圈建設は諸般の研究の時代でなく南方を如何に處理するかは現實の帝國に課せられたる使命の重大問題となつて來た、帝國不動の國是は北を守り南方共榮圈を確保すると共に更に南方共榮圈を確立すべき事が最緊要としてゐる、而して方がはつきりと帝國の國策に取り入れられたのは實に欣快で之は一に國力の充實發展に因るのであるが、斯の如く南方に對する帝國の國策が確立し實行に移されたる時臺灣の狀況は如何なるものであるか述べやう、事變下に於ける五年間の臺灣統治に當つた總督は前期は小林躋造大將で現在は長谷川淸海軍大將であります、帝國の國是は一に戰爭目的を貫徹することで、此目的に順應して臺灣に於ても軍部と緊密なる連繫を保て各種の施設が官民協力一致の下に遂行されたのであるが、その第一は皇民の錬成である、此の重大なる局面を突破するには高度國防國家を建設し六百萬島民が一心同體となり、磐石の團結を必要とする、それには皇國臣民たるの本分を自覺せしめることが最も必要であつて、而して[illegible]以來島民の此の自覺は[illegible]化され、殊に昨年四月皇民奉公會[illegible]されるや、本島人[illegible]

[illegible]高砂族たると問はず、皇國臣民たるの自覺を深くし內地人を兄とし[illegible]以て國家に御奉公せんと[illegible]して國語の普及が加速度的に進み[illegible]又昭和十八年度から義務教育制度が[illegible]

[illegible]

白衣勇士へ果物
善光寺の信徒が慰問

白衣の勇士に捧げる銃後の赤誠は大人も子供も一家を擧げて思ひ思ひの溫かい心で一日も早く傷の癒える日を祈つてゐるが、これは法衣を身にまとふ人々が傷つきし兵に贈る赤誠美談——信州善光寺臺灣別院の信徒が組織する報國托鉢團は過般來二人、三人と組になつて珠數に傷兵の武運を祈りつつ戶毎を巡錫、これに依つて得た淨財金で果物を購入、一日赤誠こもる慰問果物をリヤカーに積み臺北陸軍病院の白衣勇士に贈り傷病將士から非常に喜ばれた(寫眞は果物をリヤカーに積み病院へ向ふ信徒)

新設の高雄工業きのふ開校

【高雄電話】南方へ飛躍基地として又重工業都市たる大高雄の使命を擔ひ三月二十八日附設立認可された高雄州立高雄工業學校は高雄商業の假校舍を使ひ四月一日から開校したが來る十四日迄に第一學年生徒の募集受付を爲し十九日より四日間に亘り入學考査を行ふ許可者は二十五日午後三時發表し晴れの入學式は三十日の豫定で校長は前臺南高工教授宮本清利氏が新任した尚ほ學級は機械科八十名、電氣化學科四十名、土木科二十名、建築科二十名の五科である

馬公銃後後援會結成

【馬公發】馬公街銃後後援會は三十一日午前十時より公會堂に於て發會式を擧行した、軍人援護に關する勅語奉讀、三浦會長の式辭、國民宣誓、米倉古川先任參謀の祝辭、會員代表の決意文朗讀あり一同更に銃後後援の重要に一層の赤誠を示すべく感激の誓を新にして散會した

炭田開發本格化
企畫院田口技師新竹州下視察

【新竹電話】日本一の優良な石炭として知られてゐる新竹州竹南郡南庄の炭田開發についてはかねて督府に於て實地調査を續行中のところこの程企畫院技師田口良明氏一行も二十九日南庄に赴き同地炭鑛の狀況を視察し三十一日午後一時來新、州廳に宮木知事を訪問懇談更に竹東郡帶地カペイの炭田調査を行ふこととなりかねて話題に上つてゐた竹東、竹南兩郡下に於ける炭田開發もこれにより愈々本格化するものとして注目されてゐる

苗代と植付
新竹市の成績優良者に授賞

【新竹電話】新竹州では米穀增産に全力を注ぎ種々の實施方法の一つとして水稻多收穫競作會を開催し一般農家に於ける作付狀況と苗代の管理につき審査を行つて來たが、新竹市ではこの程終了したので三十一日午後二時から有樂館に於て關係者多數列席の下に褒賞授與式を擧行した、因みに受賞者左の通り

△本田の部(昭和十六年度)一期作、一等蔡火炎、二等鄭勝、陳作、一等[illegible]、劉江海、二等楊水波、鄭朝友、陳朝棟、黃克、陳春團、李日升、吳金來

△苗代の部 一期作、一等陳春[illegible]、吳阿萬、二等吳非、王丁波、王丁發、胡春灶、劉江海、二期作一等徐陳阿山、二等[illegible]

法隆寺伽藍の保存
愈よ國寶"五重の塔"解體修理

【東京電話同盟】世界最古の木造建築として著名な法隆寺伽藍保存事業は文部省の手により夫々昭和九年以來着々進捗を見てゐるが、先の金堂內部壁畫摸寫に引續きいよいよその中心部たる五重の塔の解體修理工事に着手した、この五重の塔は法隆寺建造物中金堂、中門、廻廊(何れも國寶建造物)とともにわが飛鳥時代の建造物として現存せられ、わが國最古の五重の塔であるばかりでなく、その出現當時の姿は一千三百年を經た今日に於ても何等の損傷を許さぬ優美さを誇つてゐるが、建造以來今日までに幾度か修理が施されてゐるので、今回の修理に當つてはこれが從來修理の部分にも解體を行ふため建物の全部を解體し、後世の補修部分を除去してもとの姿に復原する計畫であるため解體修理共に慎重を期してゐる、この際により從來の異說解明などが得られるものとして注目されてゐる、總工費十六萬九千圓、工期約四ヶ年を豫定してゐる

警察招魂祭

臺中 【臺中電話】臺中州警察主催の殉職警察官招魂祭は一日午前十時から臺中公會堂に於て官民多數參列の下に執行された

臺南 【臺南電話】本島の治安確保並びに今次聖戰に殉じた警察官以下の英靈を弔ふ臺南州警察招魂祭は一日午前十時臺南神社外苑で執行、軍官民多數參列して嚴肅裡に同四十分式を終了した

臺東 【臺東電話】第二十回[illegible]招魂祭は一日午前九時から臺東[illegible]

高雄 【高雄電話】高雄州では地方警部補松村強氏外五百七十七氏の殉職警察官を弔ふ警察招魂祭を一日午前十時から高雄武德殿で擧行、坂口知事、檢田警察部長外關係者遺族等多數參列の下に嚴修したが式後同道場で各部選拔手の武道大會を催した

花蓮港 【花蓮港電話】花蓮港廳警察招魂祭及び[illegible]一日午前九時半から花岡山公園の表忠碑前で執行され遺族來賓[illegible]

宜蘭驛前美化成る

【宜蘭電話】宜蘭市の都市美を象徵する驛前道路擴張美化工事竣工式並に[illegible]竣工式は三十一日午後二時半(驛前池)現地に於て[illegible]

獻金で皇軍へ感謝

海軍武官府(三十一日)

恤兵獻金 苗栗街三保一同[illegible]

國防獻金(三十一日)

[illegible]

新竹州下教員異動

【新竹電話】新竹州では新學期に入る學校職員の異動を既報の通り三十一日附で發令更に四月一日附で本島人の國民學校長三名並に[illegible]

宜蘭皇奉女青訓練修了式

【宜蘭電話】宜蘭皇奉女子訓練所修了式は三十一日午前十時三十分から宜蘭國民學校講堂に島海支會長他の役職並に[illegible]

臺南州農試で批判會

【臺南電話】臺南州農事試驗場では先年三浦場長が印度より輸入せる早熟甘蔗を十五年より試驗に着手してゐたが良好な成績を收め四日午後十時各郡市農會社關係者官民技術者を招き批判會を開催する

離高に際し恤兵獻金

〇〇に轉出した元高雄州產林課長[illegible]氏は一日離高に際し恤兵金一百圓を高雄支局に寄託したので直ちに州兵事課に手續きをとつた

[illegible]

九州信組で表彰式

[illegible]

ゼネラルカーボン紙
ミカドカーボン紙
總發賣店 清水大氣堂 台北市京町一丁目

愛の赤道(27)

竹田敏彥 作

都竹伸一 畫

サンパギタの花(六)

「さうかしら?……」

佐和子は、答へたが、

「そんなことなら、何もそれほど大騷ぎをするに當らないと思ひますわ」

「ところが、時節柄、フイリツピンの連中も、アメリカに氣兼して騷ぎ立ててゐるのかも知れない」

克彥は言つた。

比律賓創世記の問題といふのは、かういふ事件である。

ダバオの同胞でも、マニラと同樣に、第二世の教育機關として、ダバオ、ミンダナオの兩校を始めとして、今では、十二ヶ所に日本人國民學校が設けられ、何れも、すべて內地同樣の教科書を用ひて帝國第二の國民たるべき教育を施してゐるのであるが、第六年生になると、その他に「フイリツピン讀本」といふ、これは內地には無い國特の、教科書が一冊加はるのである。マニラの日本人國民學校で編纂されたもので、語學も、漢字の用ひ方も、殊と他の教科書と變りはないが、これには、彼等の住むフイリツピンの、歷史、地理、風俗、交通、自然、そして、日比兩國の古い關係まで、極めて懇切に說明してある。

大賀一郎も、六年の國語讀本と一緒にこの本の讀書振りよく、二百五十頁の中に盛りこまれた知識が得られるやうに、實によくできた好個の讀本である。

ところが、ただ、その中に「比律賓創世記」といふ一章だけは、これを除いて、生徒に教へなかつた。いや、それはかりでなく、

「こんなものは、西洋人の造つた嘘だ」

といつて、子供にも絕對に讀ませないやうにした。

これは、世界の創まりを說いた極めて幼稚な神話で、ざつと以下のやうな物語である。

まだ、この世の中に、青い空と海より外かに、何も無かつた大昔のこと、空にはカプタンといふ神樣、海にはマガヤンといふ神樣、その二人しか住んでゐなかつた。その、カプタンの一人息子と、マガヤンの一人娘が結婚をして、三人の男の子と、一人の女の子が生れた。

ところが、長男のリカリブタンは、傲慢な性質で、二人の弟リアドラとリボランを引連れ、我手に支配する、風の威力を武器として、ある日、天上界にゐる祖父カプタンの神の城を攻めに行つた。カプタンは、それと知ると、大へん怒つて懲らしめのために、強い光線を放つた。第一の光線はリボランを射て一塊の鐵にしてしまつた。第二の光線はリアドラオを射て金の塊とし、第三の光線は、逃げ出さうとするリカプタンの頭腦を粉々にして、海へ落してしまつた。

リカリブタンの體は大へん大きかつたため、一部は海面に表はれて、これが現在の陸地になつた。

心の優しい妹のリツガは、兄達を氣遣ふあまり、その行方を搜して、天上の城門まで行つたが、怒りに狂つたカプタンの神が、誤つて放つた光線のために、可哀想に、リツガの體躯は、粉々に碎けて、大空一面に撒き散らされた。今も、輝いてゐるあの澤山な、天上の星は、すべて、リツガの美しい體躯が碎け散つてできたものである。

しかし、カプタンの神も、後になると、孫は可愛い孫ばかりだつたので、海の神マガヤン神と二人で、大へん嘆いたのであるが、もう今は、諦める外はなかつた。

そこで、カプタンの神は、マガヤンの神に、一粒の種を與へて、これを海面にできた陸地に植えさせた。すると、そこから一本の竹が生え、その竹の穴から、シカラクといふ男の子とシカバイといふ女の子が生れ、この二人が、人類の祖先となつた。

ここまでは、まづ、他愛ない神話として、大した問題はないのだが、しかし、この創世記物語は、更に續くのである。

三井生命
臺北支部 臺北市表町二ノ十六
出張所 臺中、臺南、高雄、宜蘭

改造 四月號 九十錢
▲大東亞戰爭と華僑(特別寄稿)…汪精衛
▲推薦制度論…河村又介
▲大東亞建設の指導理念…西谷啓治
▲ジヤワとビルマの文化…清野謙次
▲一夜の飛行場…[illegible]
創作 丹羽文雄 高木卓 川端康成
總選擧と國內革新(特輯)
▲大東亞圈の文化(座談會)

萬媒 案內
石堂 [illegible]
昭和 [illegible]
興亞 [illegible]
夜間 [illegible]
南進 [illegible]
求學 [illegible]
家事 [illegible]
女子 [illegible]
遠藤 [illegible]
女給 [illegible]
女給 [illegible]
貸間 [illegible]
賣家 [illegible]
電話 [illegible]
電話 [illegible]
貸し [illegible]
馬來 [illegible]
獸醫 [illegible]
電話 [illegible]
債券 [illegible]
シル [illegible]
映畫 [illegible]
メガ [illegible]
メガ [illegible]
ラジ [illegible]
ラジ [illegible]
國民 [illegible]
京染 [illegible]
のせ [illegible]
町の [illegible]
喘息 [illegible]
ドラ [illegible]
特許 [illegible]
刀劍 [illegible]
軍刀 [illegible]
冷藏 [illegible]
クツ [illegible]
斷食 [illegible]
結婚 [illegible]
溫泉 [illegible]
冷凍 [illegible]
萬年 [illegible]
海南島行
女店員 三名 女會計 一名 募集 [illegible]
純喫茶 一休喫茶店
希望者は臺北市榮町山梅ホテル[illegible]へ本人直接面談のこと

(試藥進呈)
虛弱兒の榮養に
エルビオゲン錠は強力なる:ビタミンB複合體、ビタミンD、カルシウム、燐を主劑とし、特に牛肝エキスの實質成分並に各種酵素を配合せる榮養源
故に身體組織を旺盛にし、新陳代謝を良好ならしめ、增血・榮養強壯劑として、虛弱體質の榮養補給に極めて有効適切なり
[illegible]
東京・蒲田 ライオン製藥株式會社
エルビオゲン錠

呼吸器をまもる
ハリバ
結核は抵抗力の減退したときに侵されるもの
外來の病菌に備へて防禦力を強化するには脂溶性榮養の補給です。
ハリバは脂溶性營養を最高單位に含んだ糖衣の小粒ですから家中そろつて毎日連用するには最も効果的な健康必需品です
[illegible]
東京市日本橋區本町 田邊商店